

タテヤマゴンドラ

KZシリーズ・KSシリーズ

KZ型・KZG型・KZR型・KS型

組立説明書

目次

はじめに 使用する工具 1	KZG型 組立順序
安全上の注意 2	両面・片面ユニット 20
KZ型 組立順序	オプションパーツ 21~22
両面・片面ユニット 3~4	KZR型 組立順序
1本柱エンドユニット 5	両面・片面ユニット 23~24
2本柱エンドユニット 6	オプションパーツ 25
インコーナー90° ユニット 7	KS型 組立順序
アウトコーナー90° ユニット 8	両面・片面ユニット 26~27
4WAYユニット 9	1本柱エンド 28
フルRエンドユニット 10	オプションパーツ 29~31
サークルユニット 11	保証とアフターサービス 32
オプションパーツ 12~19	

はじめに

- この説明書は「タテヤマゴンドラKZシリーズ・KSシリーズ」の組立作業時における安全上の注意、および組立順序が記載されています。
- 組立作業者は必ずこの説明書の内容に従って作業してください。もし、この説明書に記載されている注意事項に従わなかった場合、製品の性能が十分に発揮されないだけでなく、組立作業者や使用者の、身体や財産に損害が生じることがあります。弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 組立作業者は組立完了後、この説明書を使用者に渡してください。
- 使用者はこの説明書をいつでも見られる場所に保管してください。
- この説明書の内容は製品改良のため、予告無く変更されることがあります。

使用する工具

- プラスチックハンマー 部材の爪を叩き込む。
- マイナスドライバー 脚キャップを抜き取る。
- インパクトドライバー、プラスビット ねじ止めする。アジャスターを回す。
- スパナ (17mm) アジャスター、キャスターを回す。
- ボックスレンチ (8mm) キャスターを回す。
- 脚立 高所で作業する。
- 水平器 水平を見る。
- グラインダー (任意) 部材の長さを詰める。バリを落とす。
- 柔らかく清潔な布、中性洗剤 清掃する。

安全上の注意

ここに示す内容は、組立作業や使用者の、身体や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、表示の区分と意味は、次のようになっています。

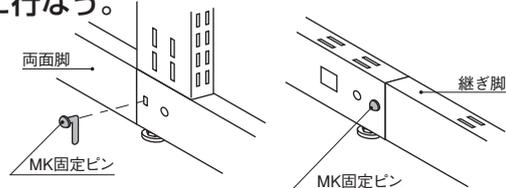
警告 この表示は「正しく使用しないと死亡することがありえる、または、重傷を負うことがありえる」ことを示します。

注意 この表示は「正しく使用しないと軽傷を負うことがありえる、または、財産に損害が生じることがありえる」ことを示します。

警告

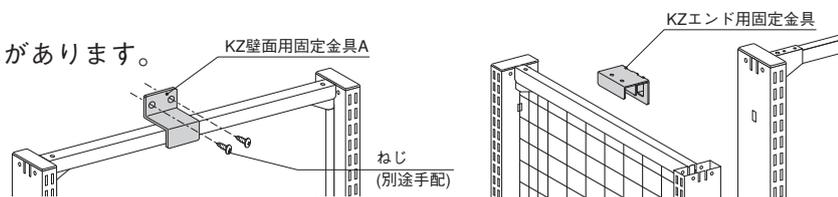
●固定ピンの差し込み、ねじ止めを確実にこなう。

製品が分解、転倒、落下し、大ケガをする恐れがあります。



●転倒防止金具の取り付けを確実にこなう。

製品が転倒し、大ケガをする恐れがあります。



●製品の上に登らない、ぶら下がらない。

製品が分解、転倒、落下、破損し、大ケガをする恐れがあります。



注意

●柱同士が水平に揃うように、アジャスターを調節する。

製品が分解、落下し、ケガする恐れがあります。
アジャスターの長さが足りない場合、板を敷いて調節します。

●爪の叩き込みを確実にこなう。

製品が分解、落下し、ケガする恐れがあります。

●組立完了後の製品を無理に動かさない。

製品が分解、落下、破損し、ケガする恐れがあります。
動かす場合、棚板などを取り外して軽量化し、大人で慎重に行います。

●製品を改造しない。

製品が破損し、ケガする恐れがあります。
長さを詰める場合、この説明書の内容に従って行います。

●屋外などの湿気のある場所に放置しない。

製品が錆びる恐れがあります。

●金づちなどの硬いもので叩かない。

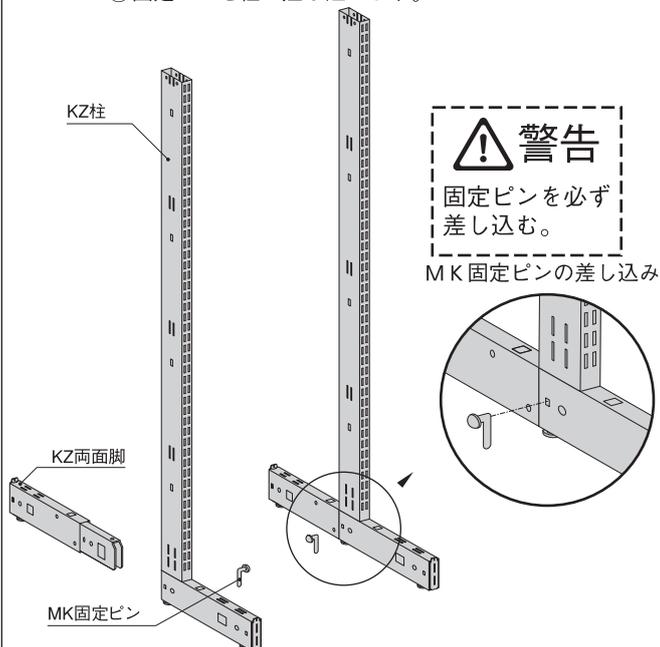
製品の塗装が傷つく恐れがあります。
当て木をするか、プラスチックハンマーを使用します。

●シンナー・ベンジンなどの有機溶剤や、タワシ・ブラシなどの硬いもので清掃しない。

製品の塗装が傷つく恐れがあります。

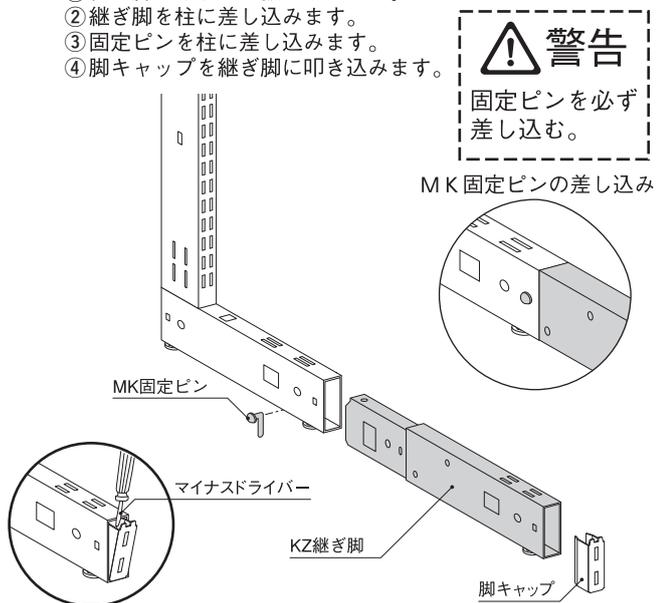
1. 両面の場合

- ① 両面脚を柱に差し込みます。
- ② 固定ピンを柱に差し込みます。



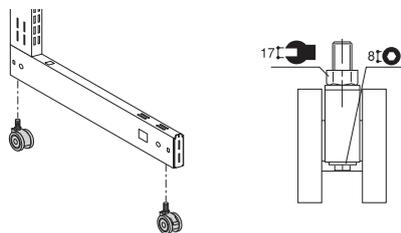
D750以上の場合

- ① 柱の脚キャップを抜き取ります。
- ② 継ぎ脚を柱に差し込みます。
- ③ 固定ピンを柱に差し込みます。
- ④ 脚キャップを継ぎ脚に叩き込みます。

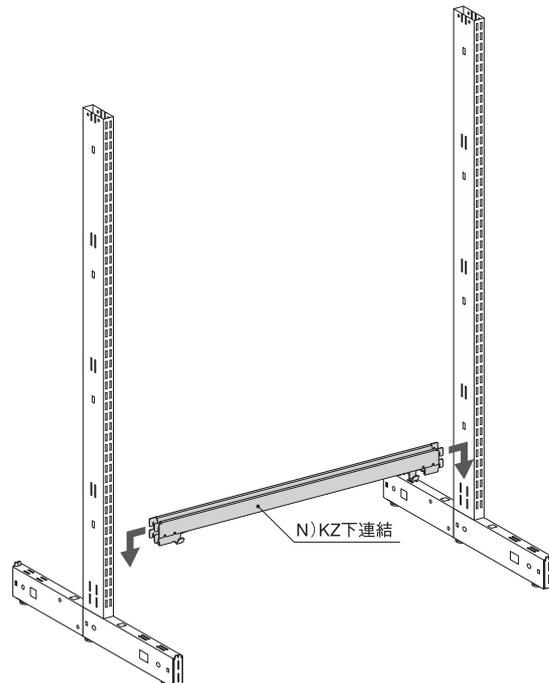


キャスターの場合

すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。

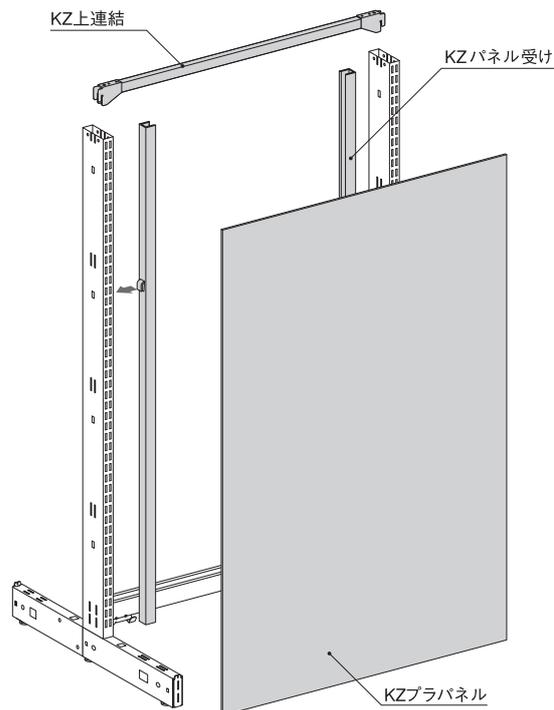


2. 下連結を柱に叩き込みます。



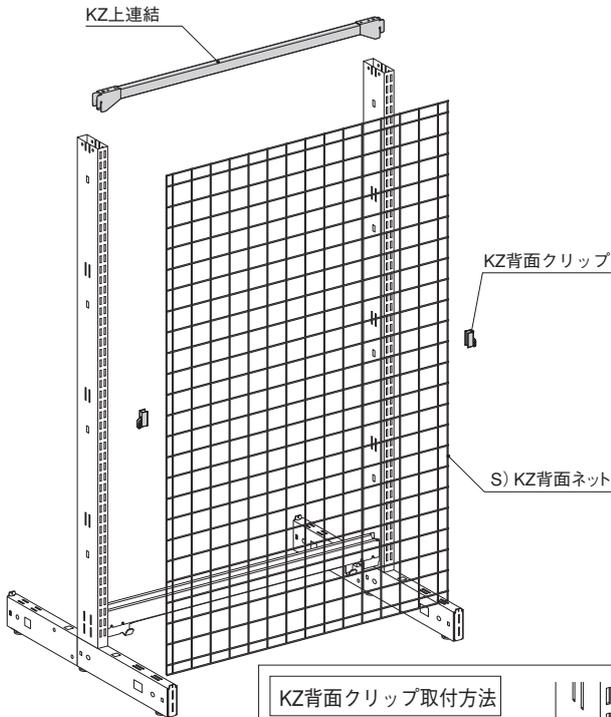
3. パネルの場合

- ① パネル受けを柱に引っ掛けます。
- ② パネルをパネル受けに差し込みます。
- ③ 上連結を柱に叩き込みます。



ネットの場合

- ① KZ背面クリップを柱側面の孔に取り付けます。
(均等な間隔で取り付けます。)
- ② ネットをKZ背面クリップに差し込みます。
- ③ 上連結を柱に叩き込みます。



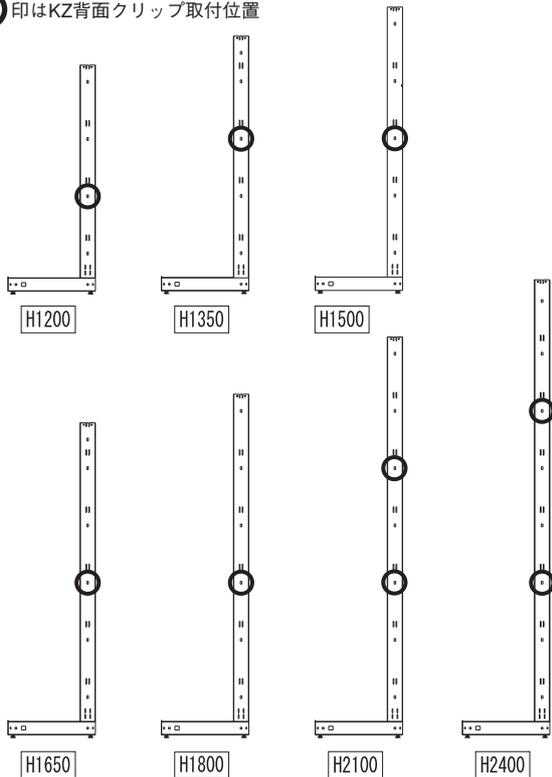
KZ背面クリップ取付方法

KZ背面クリップを傾けたまま、柱の孔に爪を引掛けます。

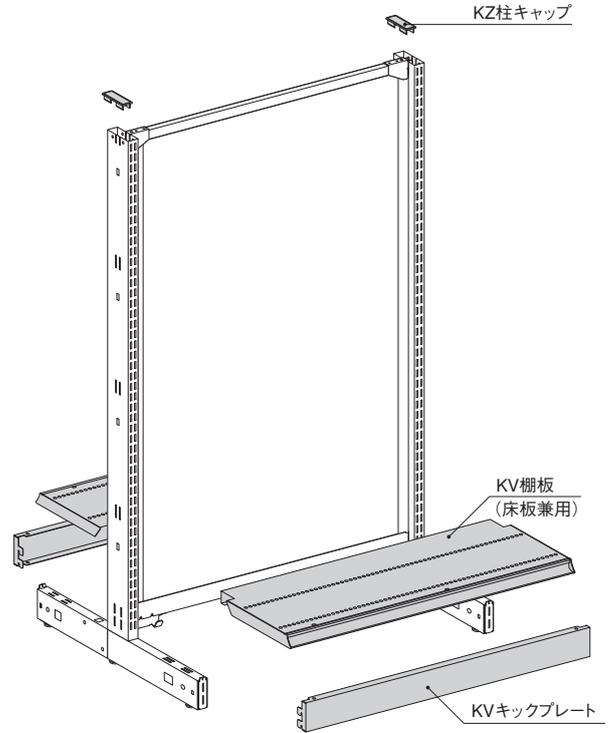


KZ背面クリップ取付位置詳細図

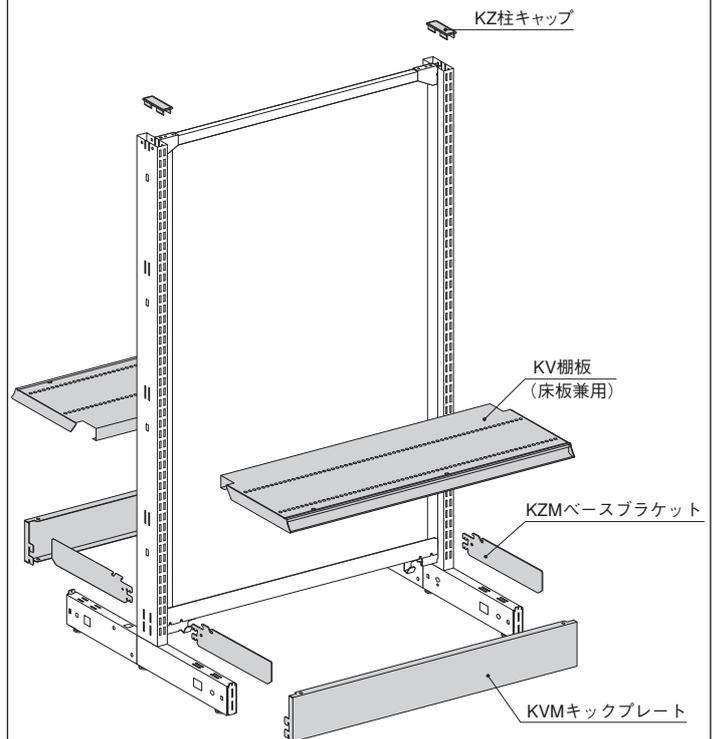
○印はKZ背面クリップ取付位置



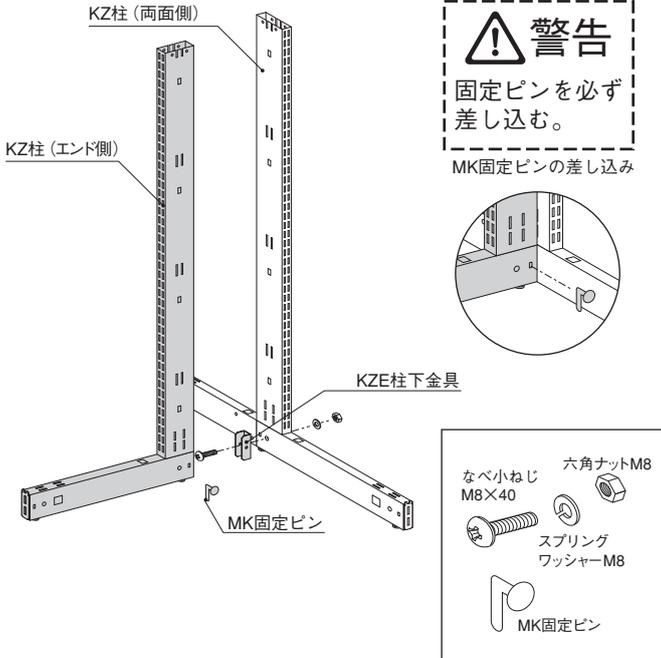
5. ① キックプレートを柱に引っ掛けます。
- ② ベースブラケットを柱に載せます (ベース高150の場合)。
- ③ 床板を柱またはベースブラケットに載せます。
- ④ 柱キャップを柱に叩き込みます。



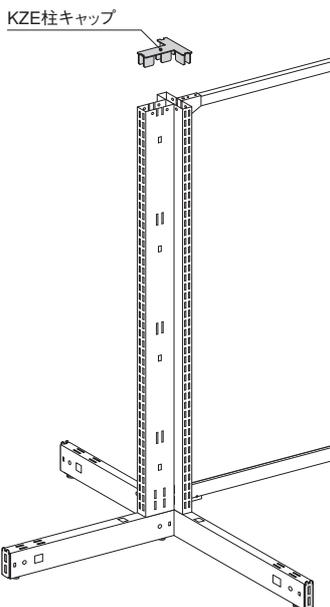
ベース高150の場合



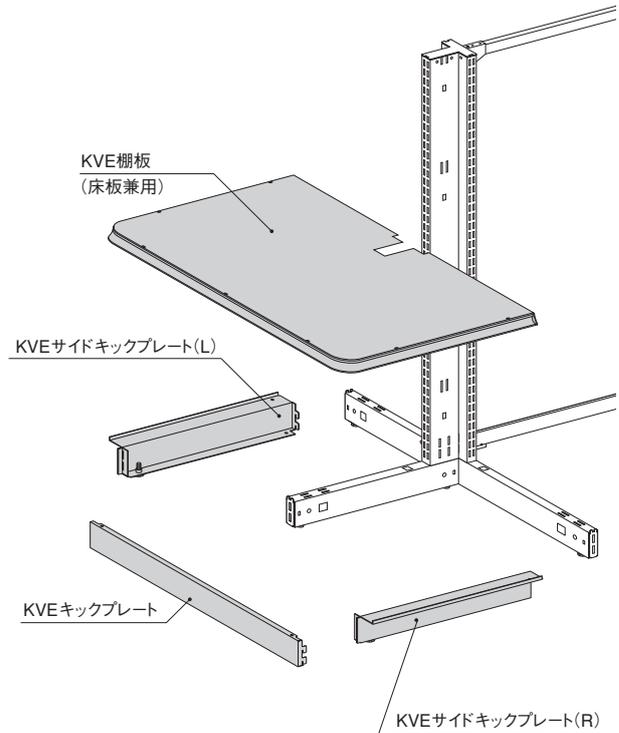
- ①下金具を両面側の柱にねじ止めします。
②エンド側の柱を下金具に差し込みます。
D400の場合、D350の柱を使用します。
D550の場合、D450の柱を使用します。
③固定ピンをエンド側の柱に差し込みます。



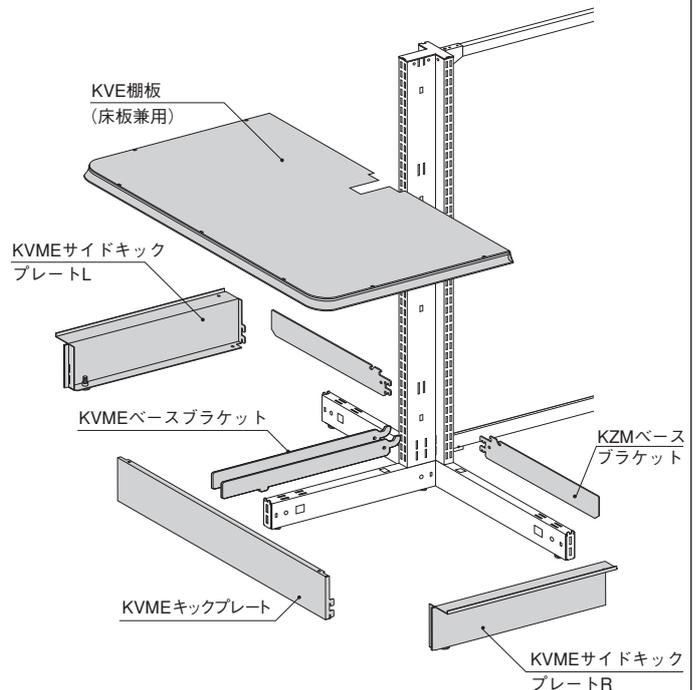
2. 柱キャップを両面側の柱とエンド側の柱に叩き込みます。



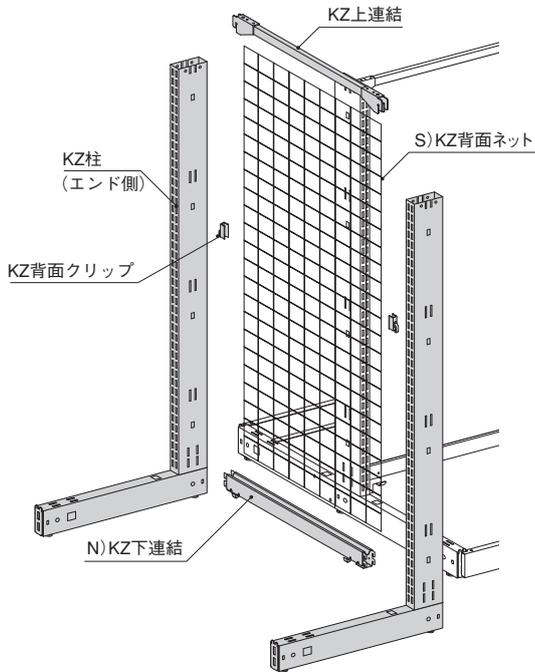
3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます。(ベース高150の場合)。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケットに載せます。



ベース高150の場合

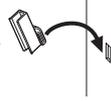


1. ※D400の場合、D350の柱を使用します。
D550の場合、D450の柱を使用します。
- ①下連結をエンド側の柱に叩き込みます。
 - ②KZ背面クリップを柱側面の孔に取り付けます。
(取り付け位置詳細は4ページ参照。)
 - ③ネットをKZ背面クリップに差し込みます。
 - ④上連結をエンド側の柱に叩き込みます。

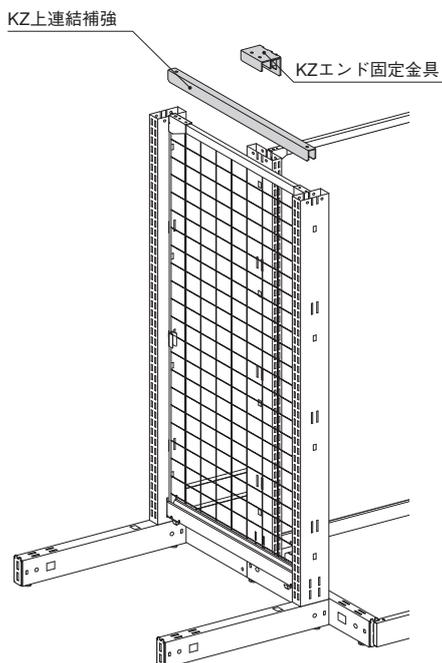


KZ背面クリップ取付方法

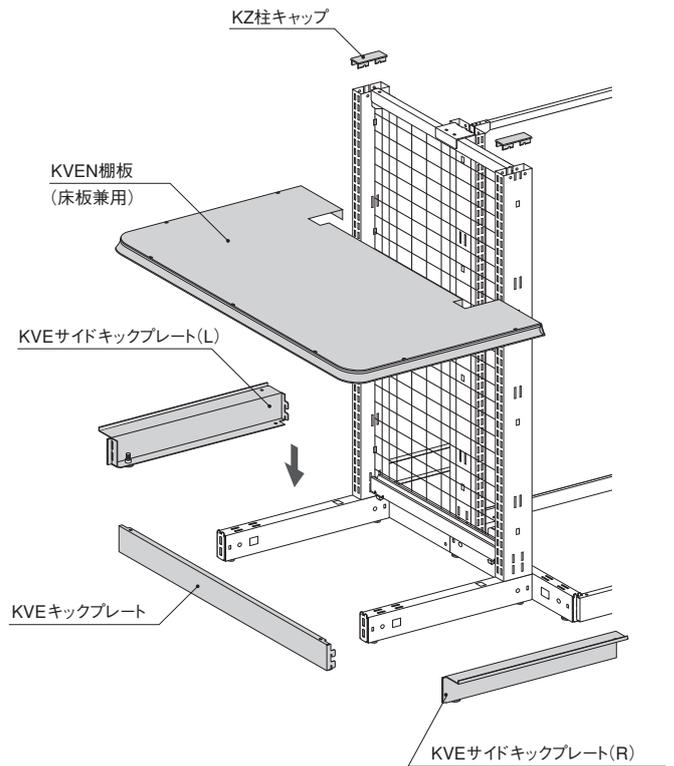
KZ背面クリップを傾けたまま、柱の孔に爪を引掛けます。



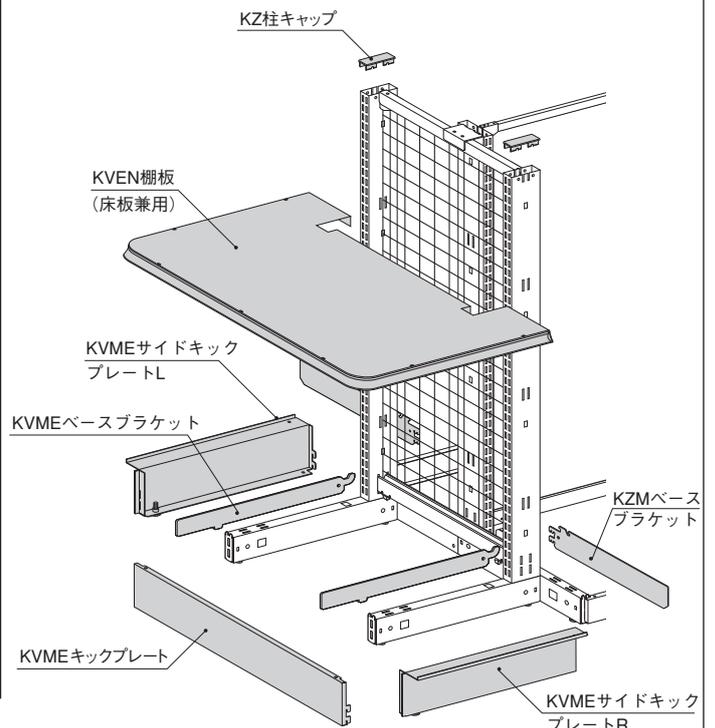
2. ①上連結補強を上連結に嵌め込みます。
②エンド固定金具を上連結補強に引っ掛け、両面側の柱に叩き込みます。



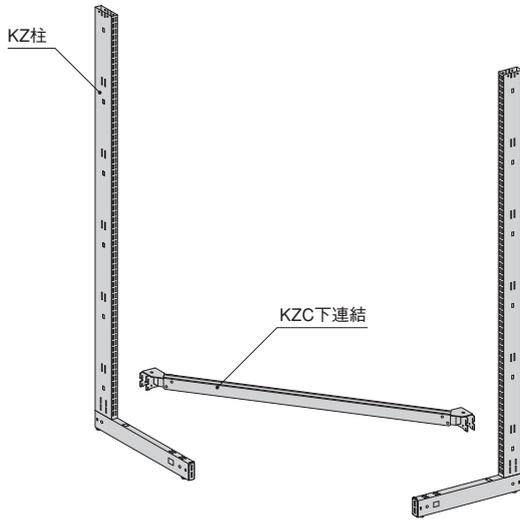
3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます (ベース高150の場合)。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケットに載せます。
⑤柱キャップをエンド側の柱に叩き込みます。



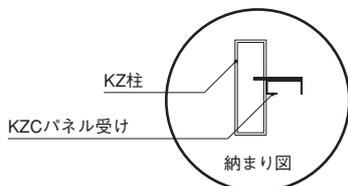
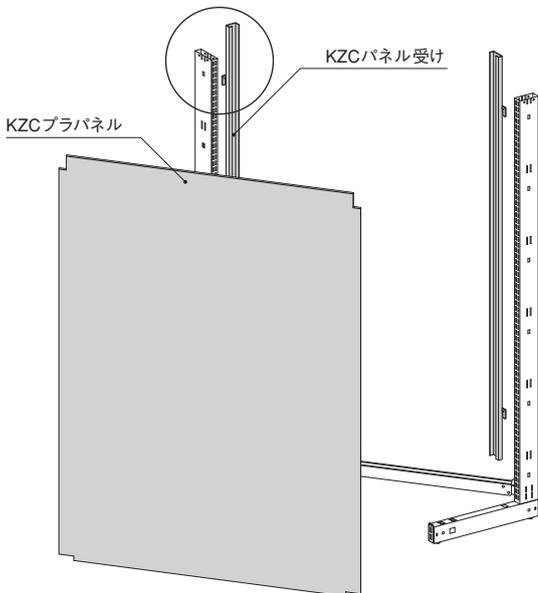
ベース高150の場合



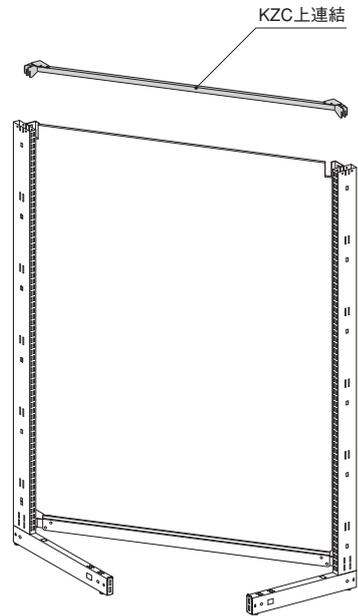
1. 下連結を柱に叩き込みます。



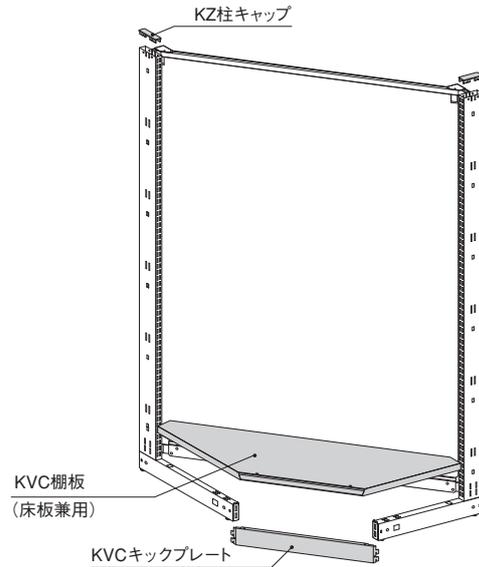
2. ①パネル受けを柱に引っ掛けます。
②パネルをパネル受けに差し込みます。



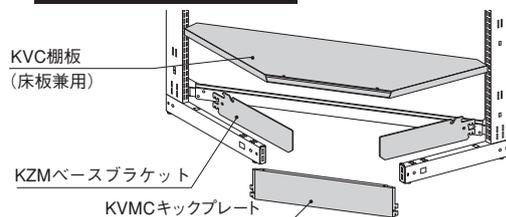
3. 上連結を柱に叩き込みます。



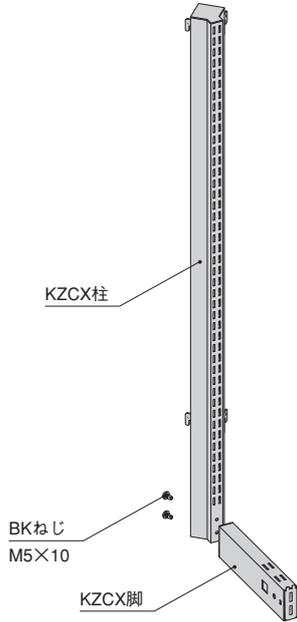
4. ①キックプレートを柱に引っ掛けます。
②ベースブラケットを柱に載せます (ベース高150の場合)。
③床板を柱またはベースブラケットに載せます。
④柱キャップを柱に叩き込みます。



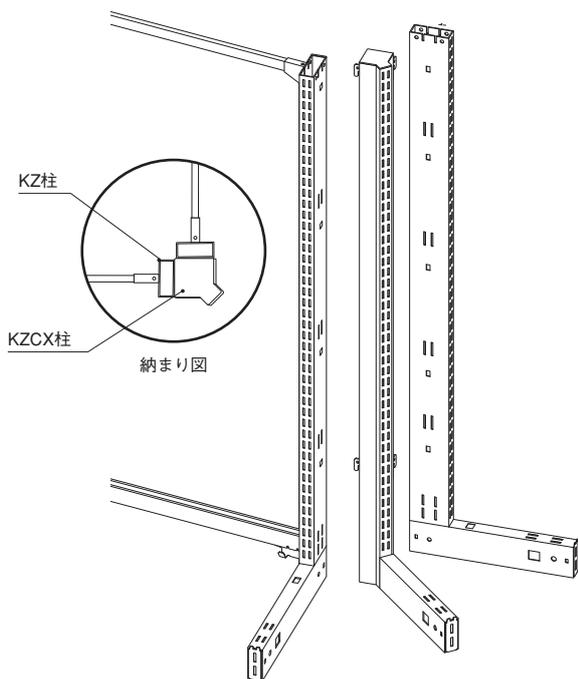
ベース高150の場合



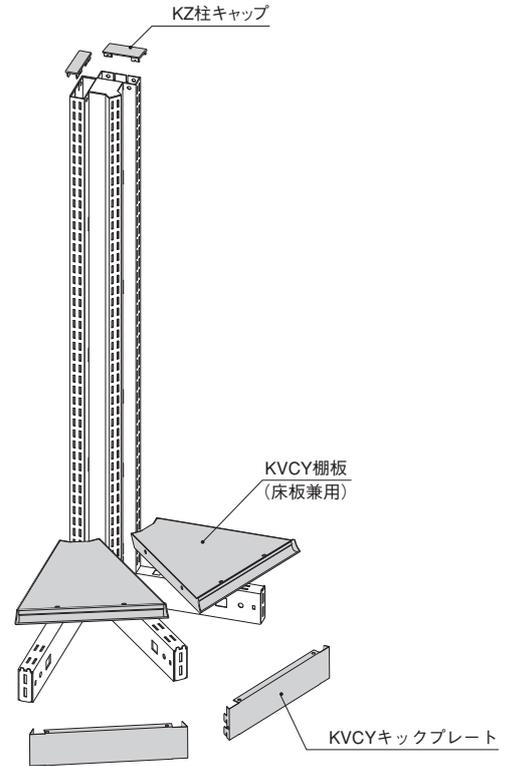
1. 脚をコーナー側の柱にねじ止めします。



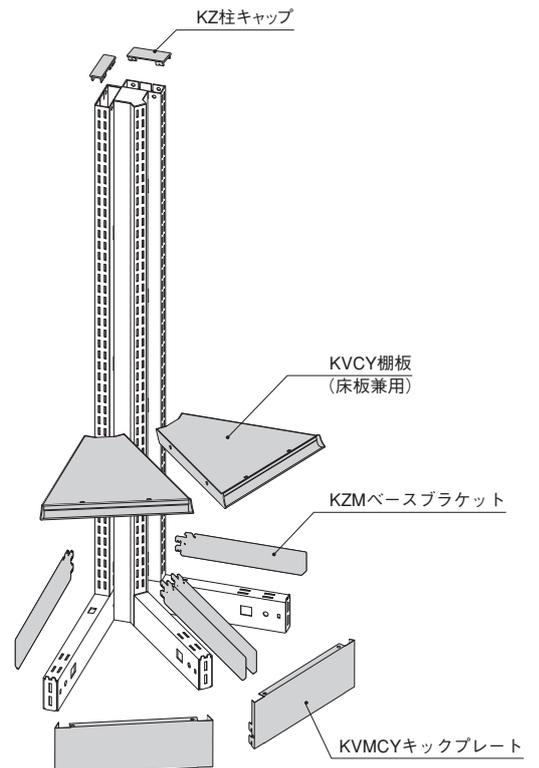
2. コーナー側の柱を片面側の柱に引っ掛けます。



3. ①キックプレートを脚と片面側の柱に引っ掛けます。
 ②ベースブラケットを脚と片面側の柱に載せます
 (ベース高150の場合)。
 ③床板を脚と片面側の柱、またはベースブラケット
 に載せます。
 ④柱キャップを柱に叩き込みます。



ベース高150の場合

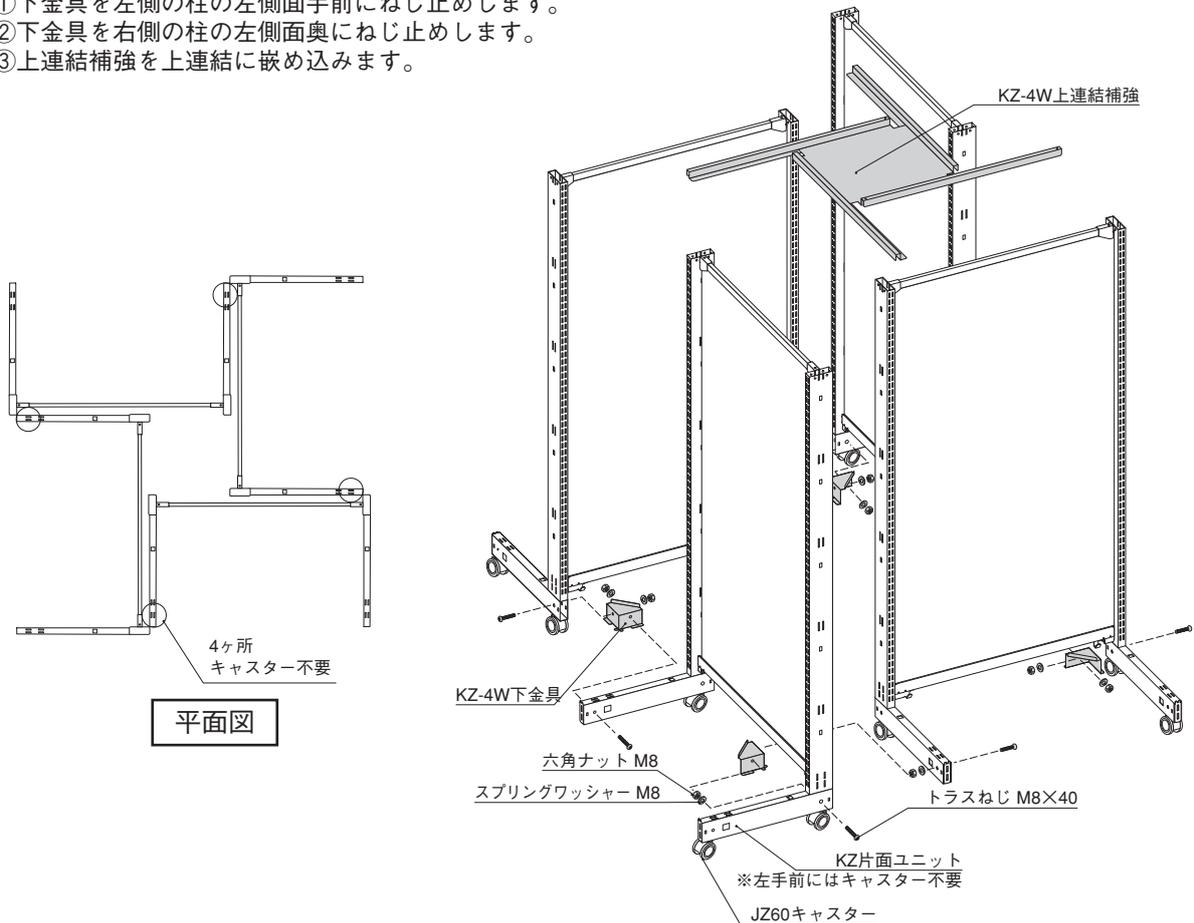


1~4. 「KZ型両面・片面ユニット組立順序」に準じます。

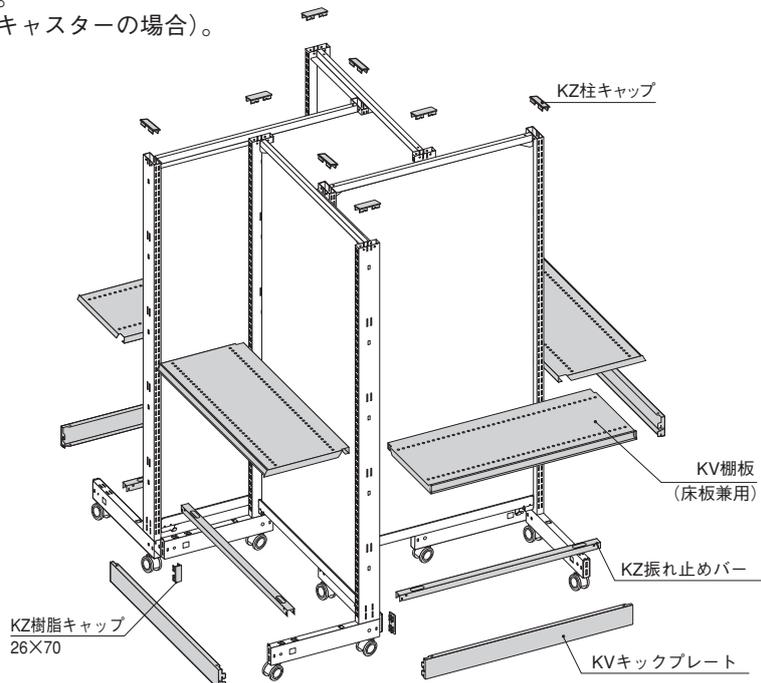
キャスターの場合

左側の柱の手前のアジャスターを残し、他をキャスターに取り替えます。

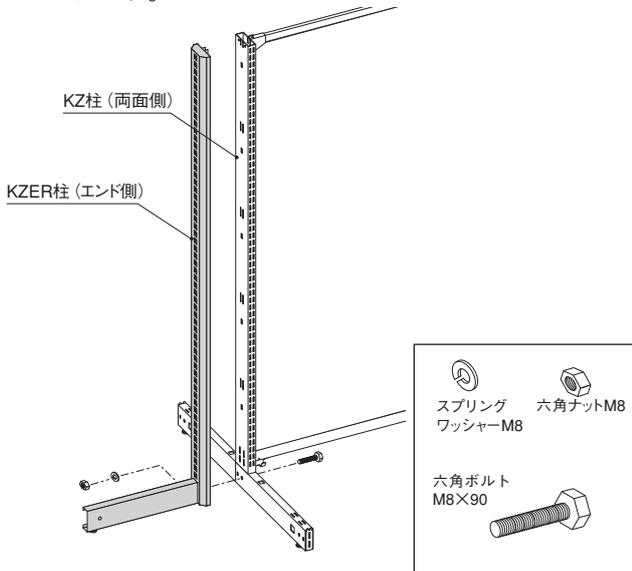
5. ①下金具を左側の柱の左側面手前にねじ止めします。
 ②下金具を右側の柱の左側面奥にねじ止めします。
 ③上連結補強を上連結に嵌め込みます。



6. ①樹脂キャップを柱脚部に叩き込みます。
 ②キックプレートを柱に引っ掛けます。
 ③振れ止めバーを柱に叩き込みます (キャスターの場合)。
 ④床板を柱に載せます。
 ⑤柱キャップを柱に叩き込みます。

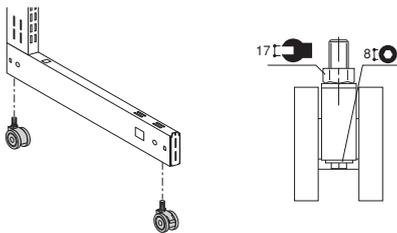


1. エンド側の柱を両面側の柱に引っ掛け、ねじ止めします。

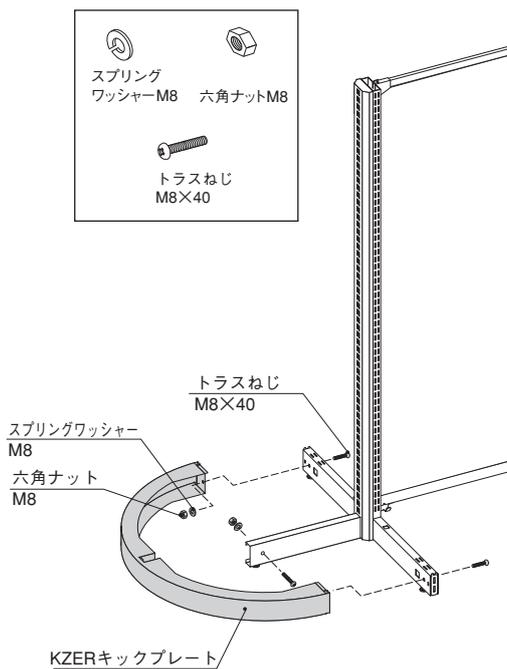


キャスターの場合

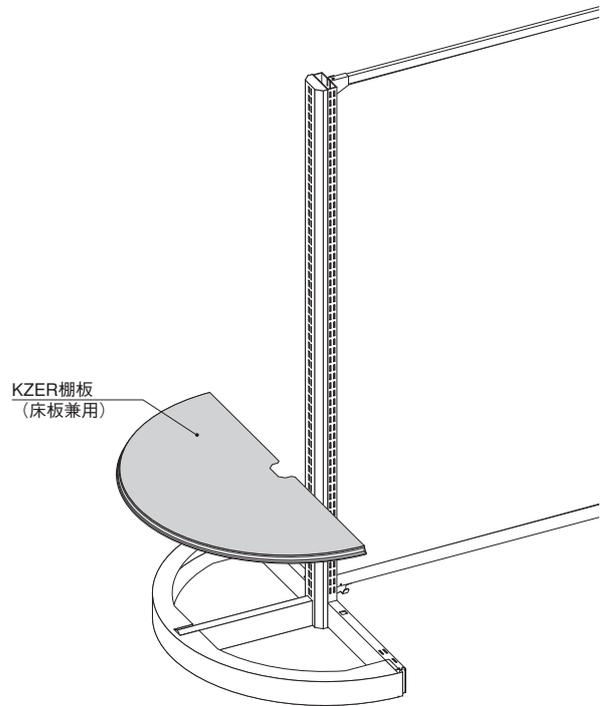
すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。



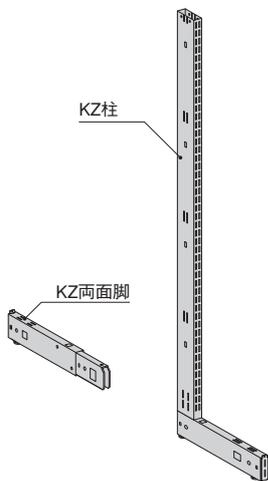
2. キックプレートを柱にねじ止めします。



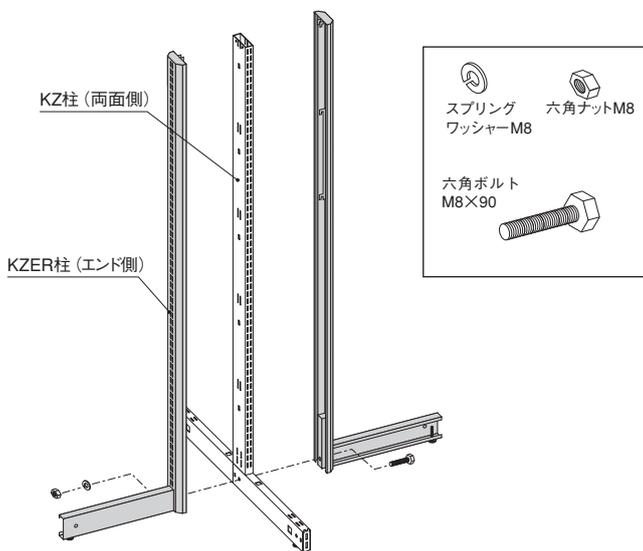
3. 床板をキックプレートに載せます。



1. 両面脚を両面側の柱に差し込みます。

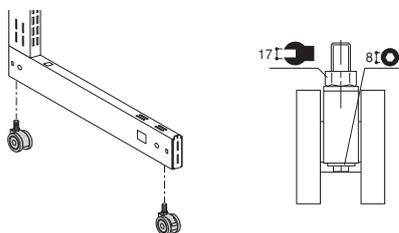


2. エンド側の柱を両面側の柱に引っ掛け、ねじ止めます。

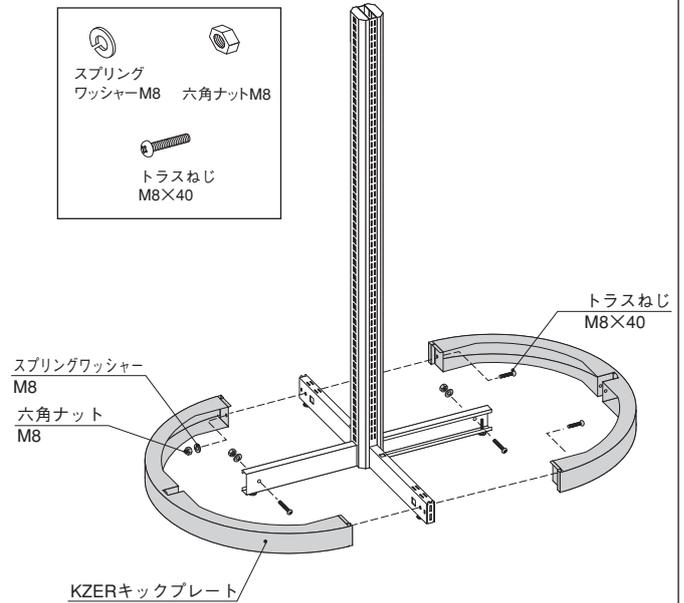


キャスターの場合

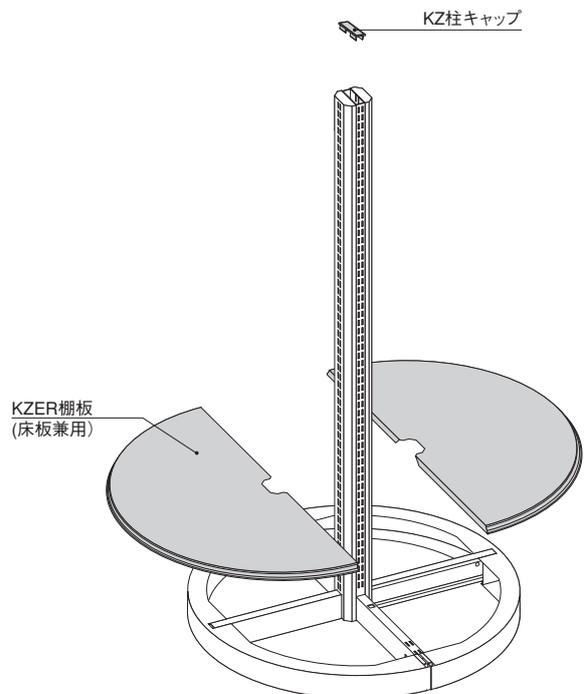
すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。



3. キックプレートを柱にねじ止めます。



4. ①床板をキックプレートに載せます。
②柱キャップを両面側の柱に叩き込みます。



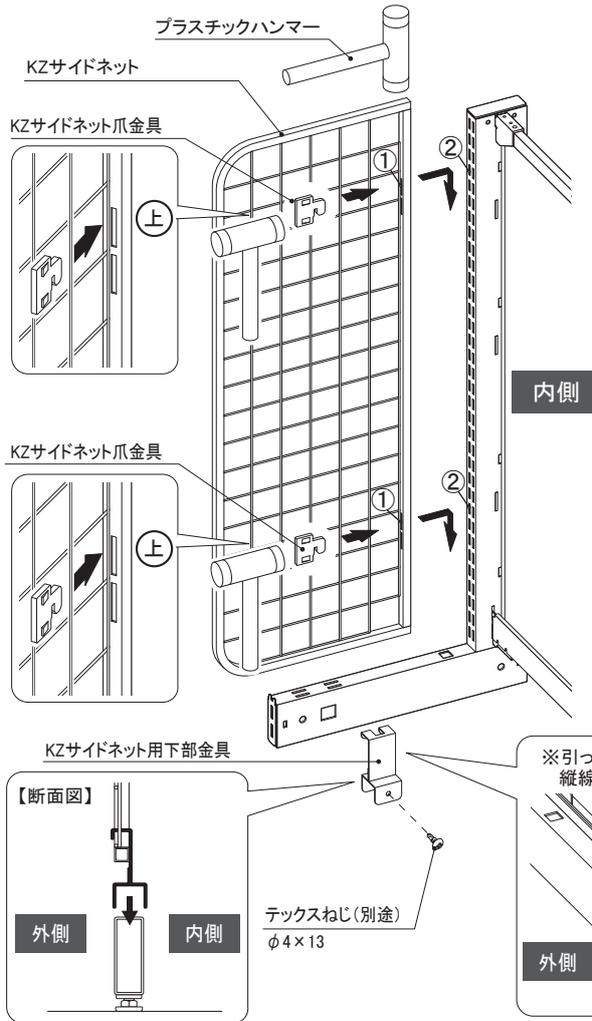
サイドネットセット

KZ・KS兼用

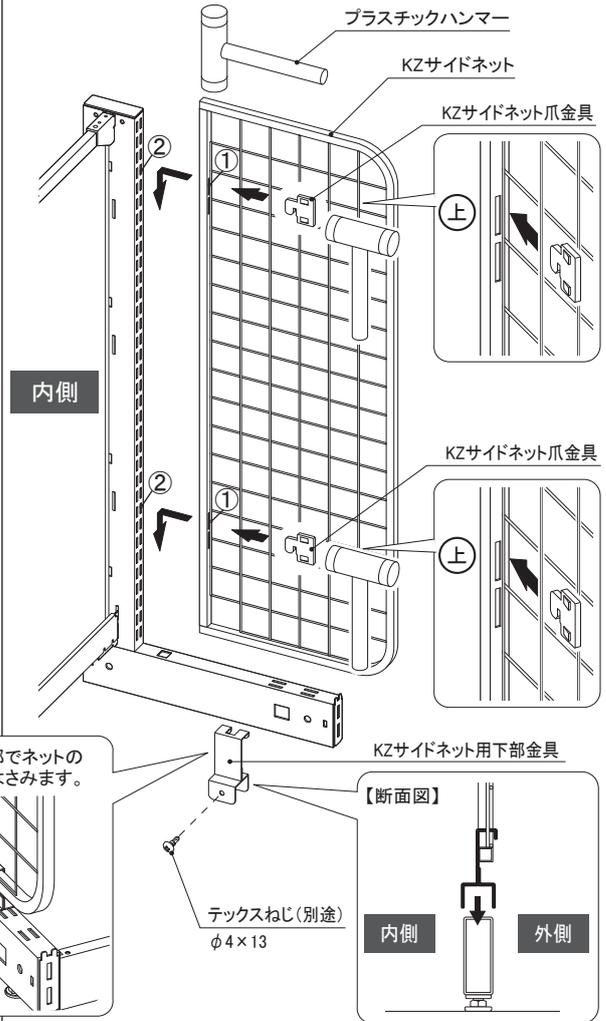
- ①サイドネット支柱の上下2箇所(上側)に、爪金具をプラスチックハンマーで叩き込みます。
- ②柱スリットに引っ掛けます。入れにくい場合はプラスチックハンマーで叩き入れます。
- ③下部金具は、サイドネットの下枠に引っ掛けながら(引っ掛け部が外向き)柱の脚のできるだけ手前にはめ込みます。その際、ぐらつきが気になる場合は、内側からテックスねじ(別途)で止めて下さい。

※H1800以上のサイドネットは、付属のたわみ止め金具をサイドネット設置後に取り付けます。(取り付け方法はP.13)

■什器の左側に取付ける場合(ネット横線材が左外側)

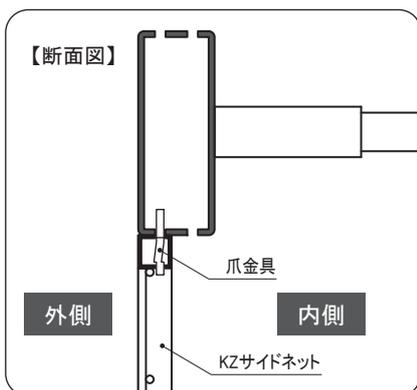


■什器の右側に取付ける場合(ネット横線材が右外側)



KZ サイドネットに左右はありませんが、爪金具を取り付けて左右用に組み立てることが必要です。爪金具用の角穴が内側、ネットが外側(横線材が外側)になるよう設置します。

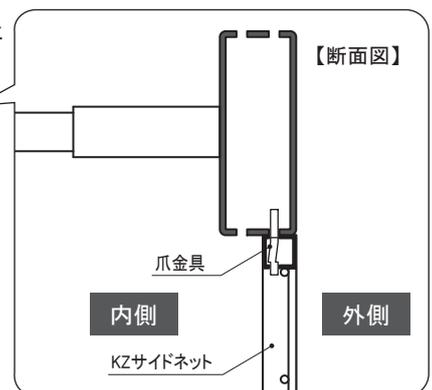
■什器の左側に取付ける場合



※什器柱の左スリットに取り付けます。

※什器柱の右スリットに取り付けます。

■什器の右側に取付ける場合



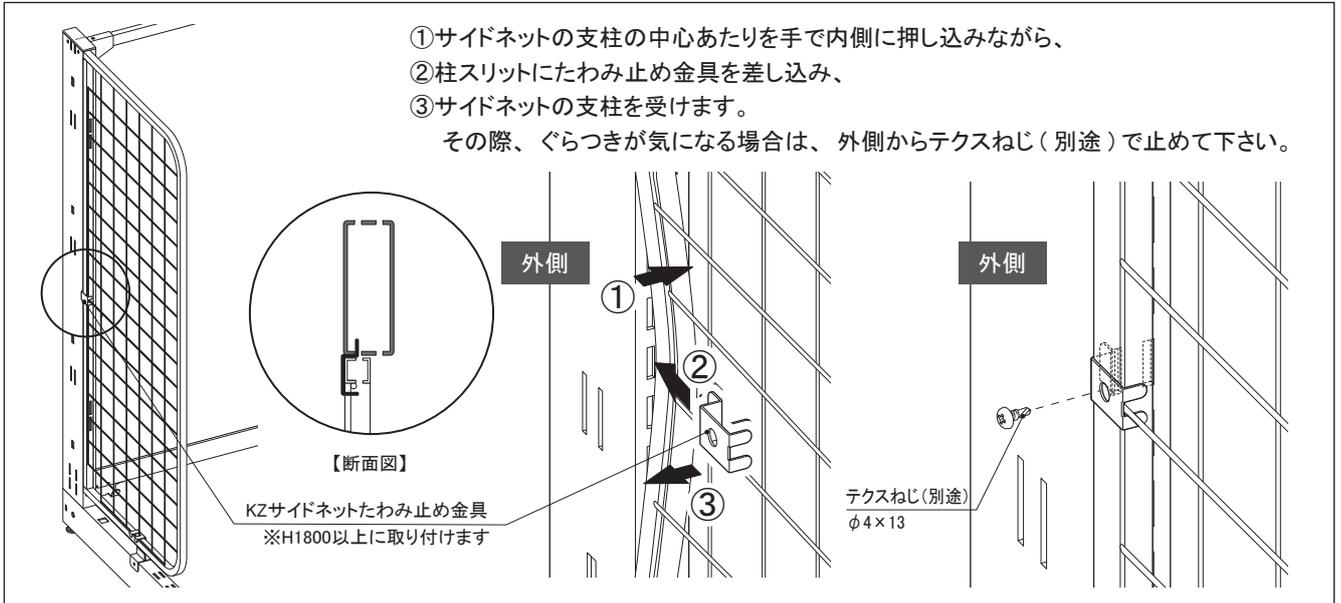
KZ型

オプションパーツ 組立順序

サイドネットセット

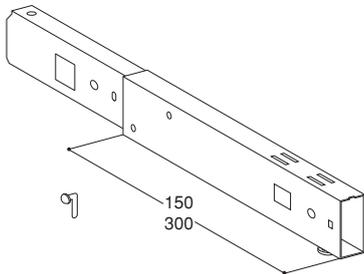
KZ・KS兼用

H1800以上のサイドネットは、付属のたわみ止め金具をサイドネット設置後に取り付けます。

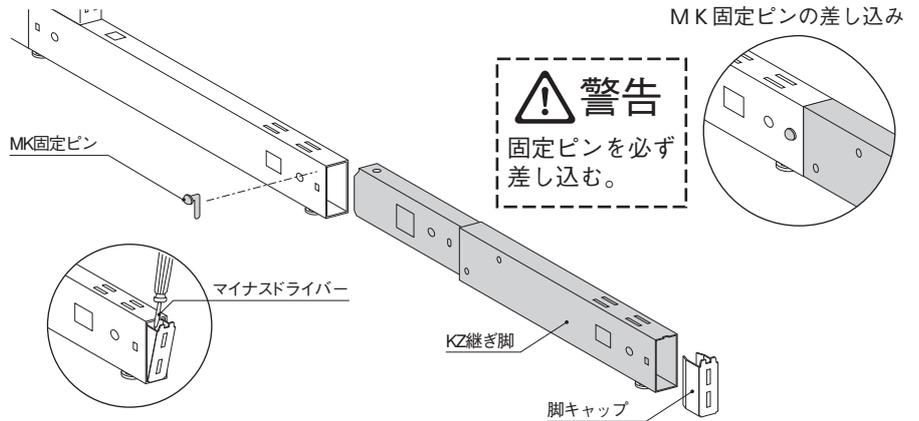


継ぎ脚

KZ・KS兼用

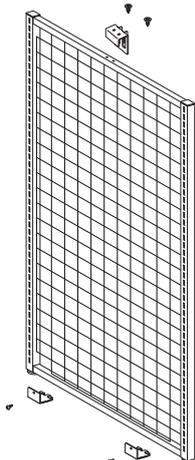


- ①柱脚部先端の脚キャップを抜き取り、継ぎ脚を差し込みます。
- ②脚部側面から固定ピンを差し込み、継ぎ脚先端に脚キャップを叩き込みます。

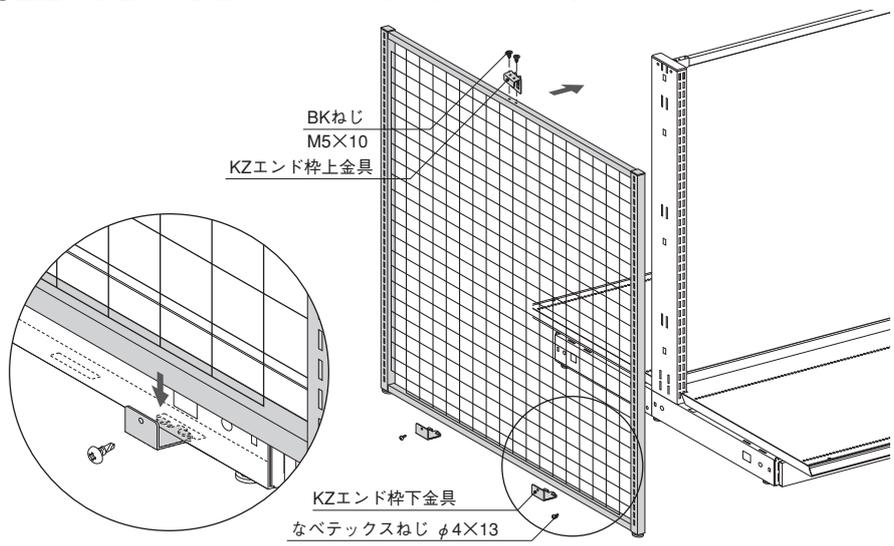


エンド枠セット

KZ・KS兼用

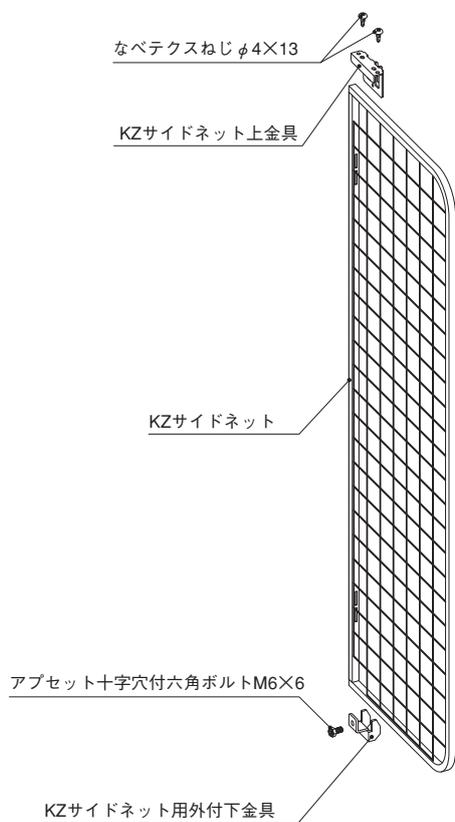


- ①柱脚部に下金具を引っ掛け、エンド枠を載せます。
- ②上金具を柱に叩き込み、エンド枠をねじ止めします。

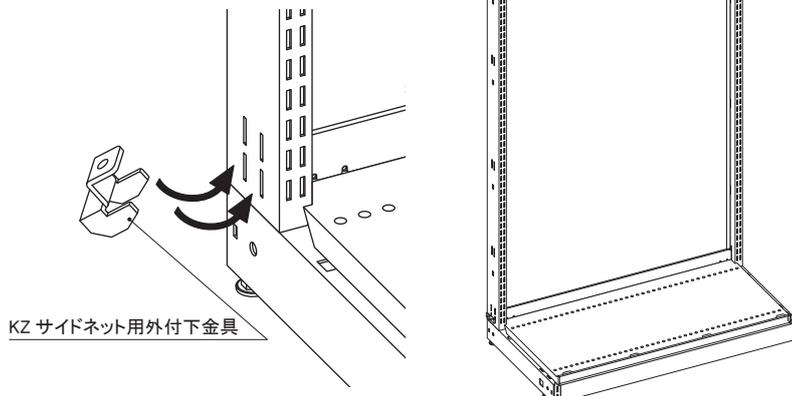


サイドネットセット (外付け仕様)

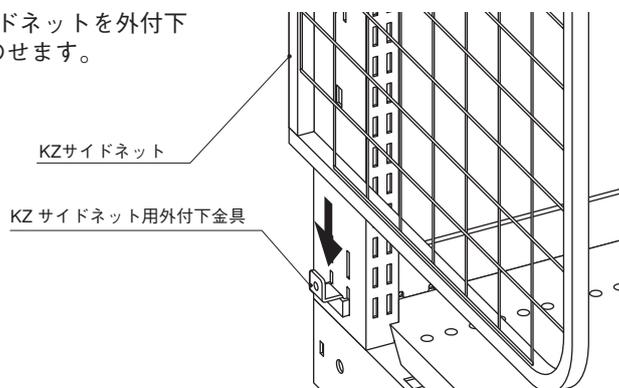
KZ・KS 兼用



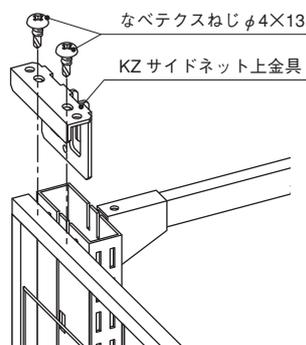
1. KZ 柱の下側の角孔に外付下金具を回転させて入れます。



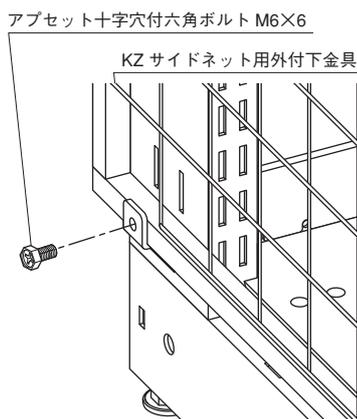
2. KZ サイドネットを外付下金具にのせます。



3. サイドネット上部を上金具で押さえてテクスねじで固定します。



4. 六角ボルトで外付下金具を固定します。

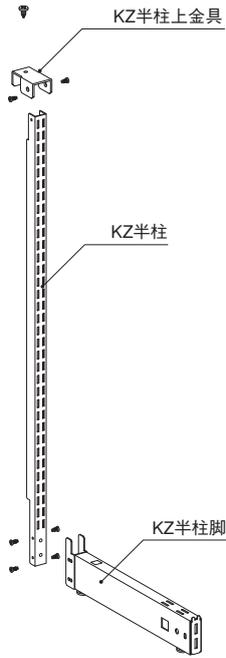


KZ型

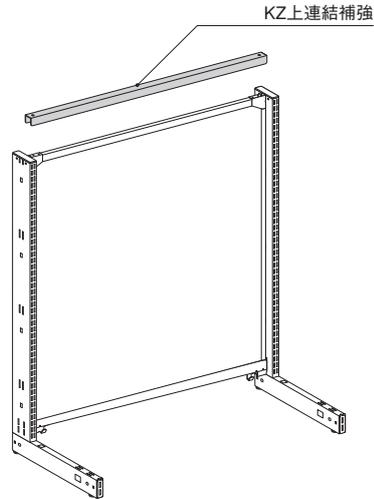
オプションパーツ 組立順序

半柱セット

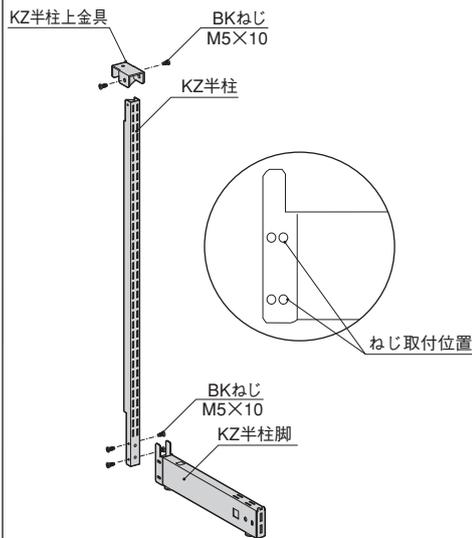
KZ専用



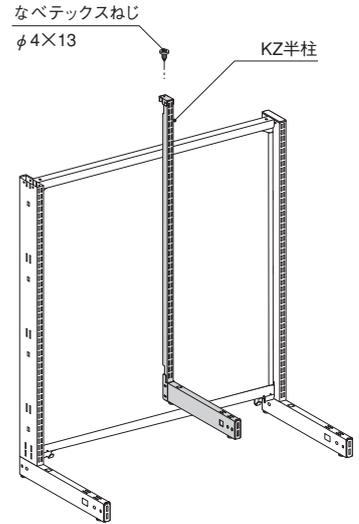
1. 上連結補強(別途手配)を上連結に載せます。



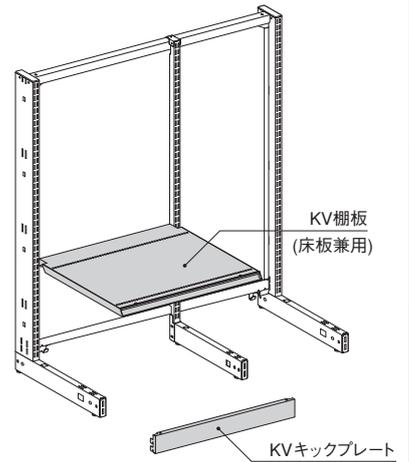
2. 半柱脚と半柱上金具を、半柱にねじ止めします。



3. 半柱を上連結補強に取り付け、上部をテックスねじで固定します。

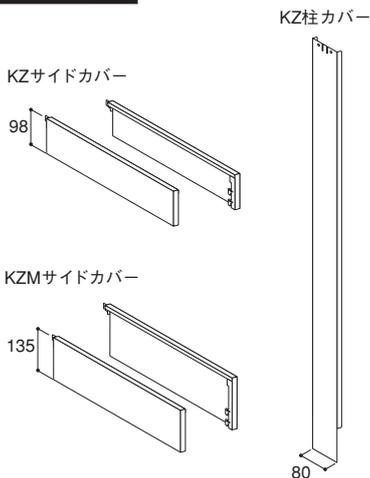


4. キックプレート、床板を載せます。

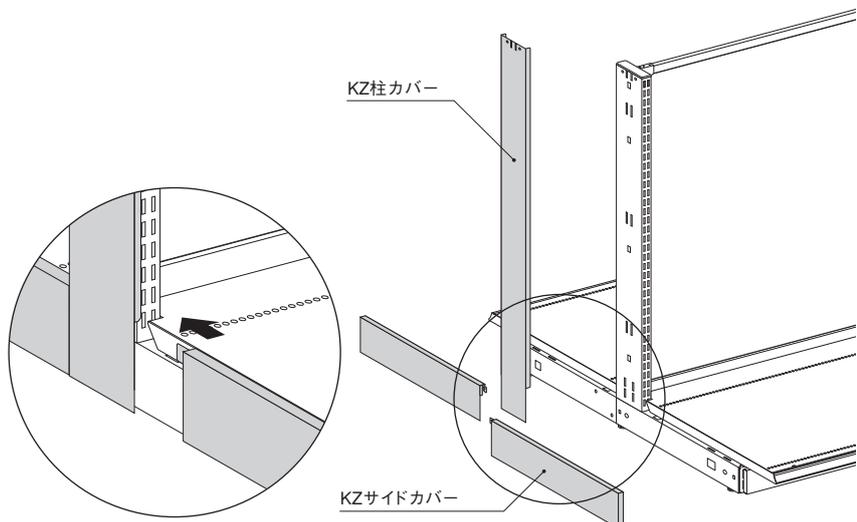


柱カバー/サイドカバー

KZ専用

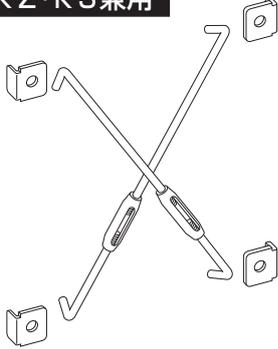


柱カバー、サイドカバーの爪をそれぞれ柱の孔に引掛けます。

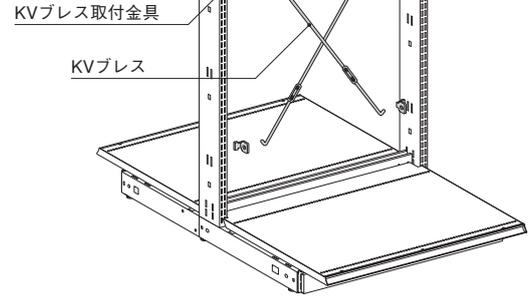


ブレスセット

KZ・KS兼用

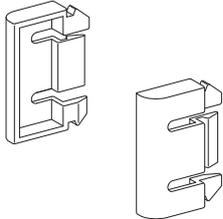


- ①柱側面のスリットにブレス取付金具を引掛けます。
- ②ブレスを金具の穴に引掛け、ターンバックルで締め込みます。

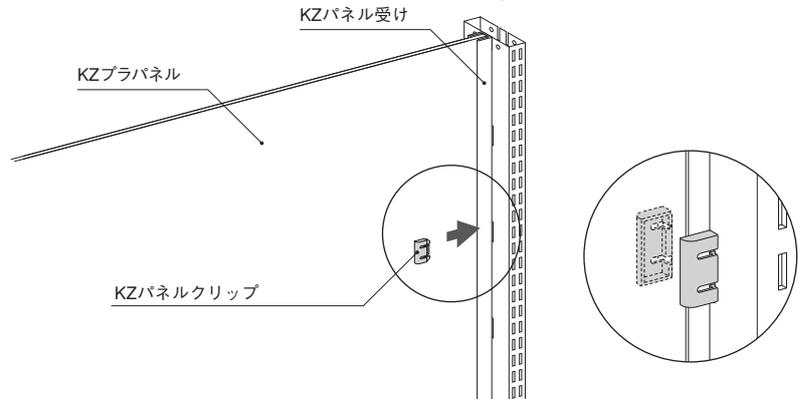


パネルクリップ

KZ・KS兼用

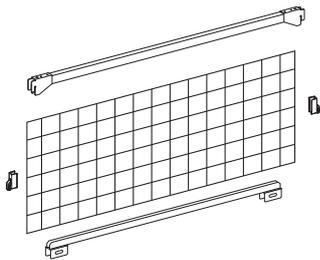


- 柱側面のスリットにパネルクリップを差し込みます。

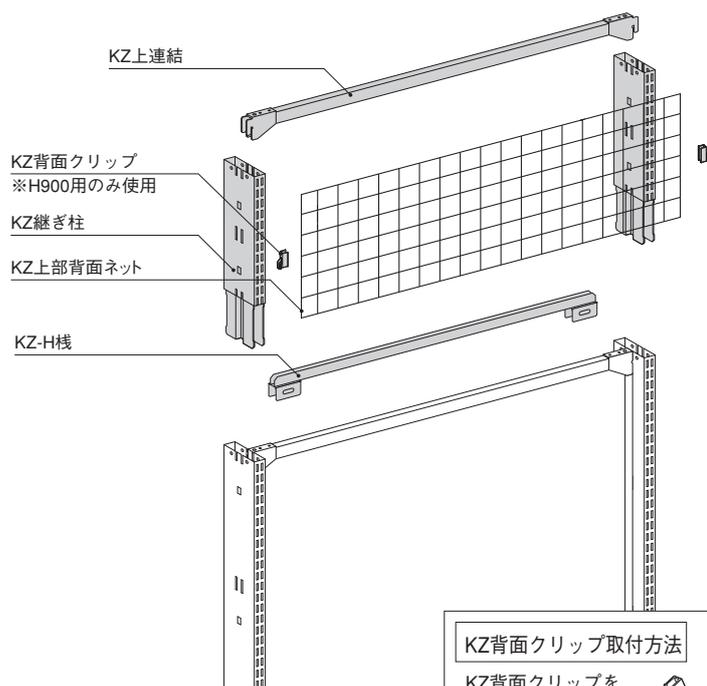


上部ネットセット

KZ・KS兼用

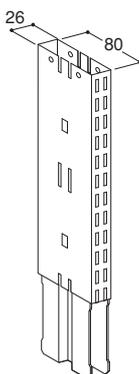


- ①柱にKZ継ぎ柱を差し込みます。
- ②上連結の上にH棧を載せます。
- ③KZ背面クリップをKZ継ぎ柱側面中央の孔に差し込みます。※H900用のみ使用
- ④上部ネットを載せて、継ぎ柱に上連結を叩き込みます。



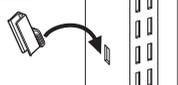
継ぎ柱

KZ専用



KZ背面クリップ取付方法

KZ背面クリップを傾けたまま、柱の孔に爪を引掛けます。

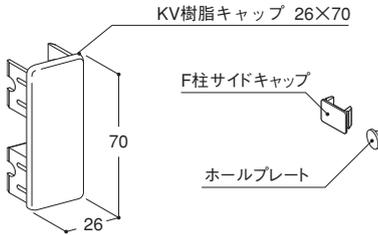


KZ型

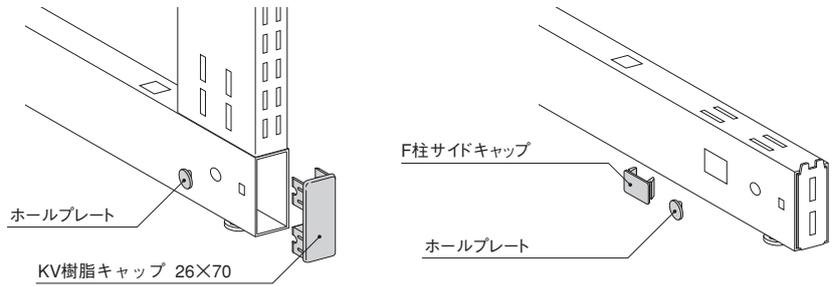
オプションパーツ 組立順序

化粧キャップ

KZ・KS兼用

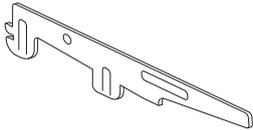


樹脂キャップを柱脚部小口に、サイドキャップ及びホールプレートを柱脚部側面の孔に、それぞれはめ込みます。

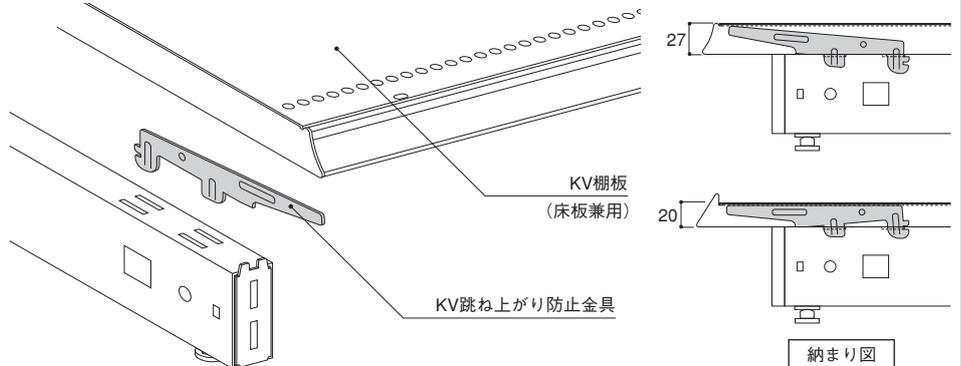


跳ね上がり防止金具

KZ・KS兼用

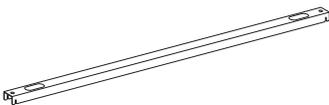


跳ね上がり防止金具を柱脚部上面の孔に差し込み、床板を載せます。

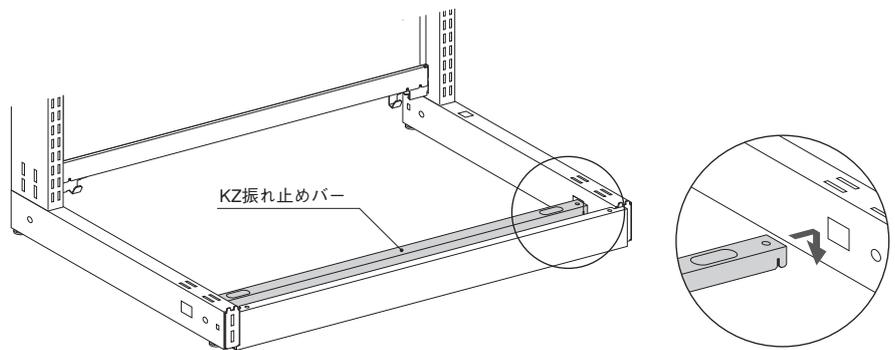


振れ止めバー

KZ・KS兼用

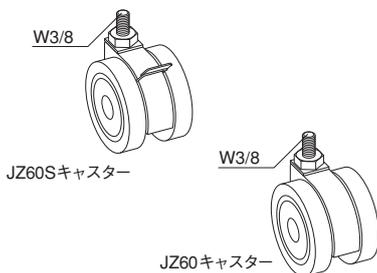


振れ止めバーを柱脚部側面の角孔に叩き込みます。

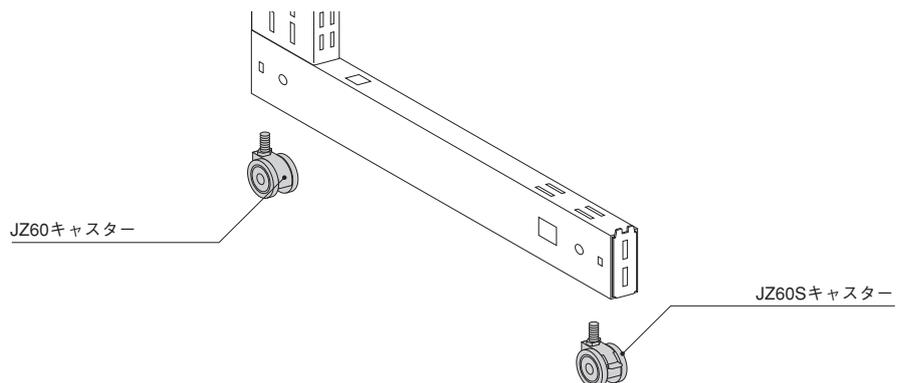


キャスター

KZ・KS兼用

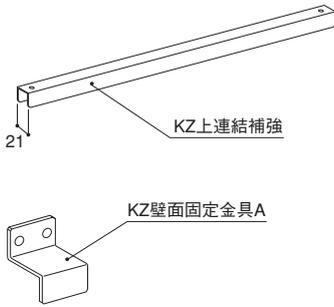


柱のアジャスターを取り外し、キャスターをねじ込みます。

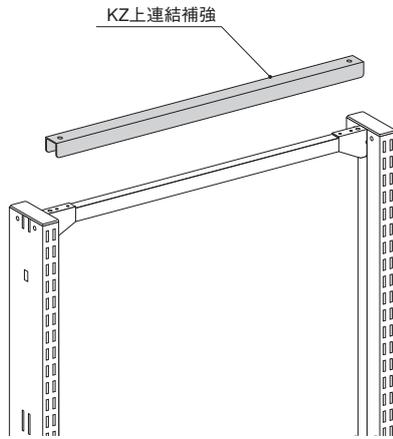


壁面固定金具A + 上連結補強

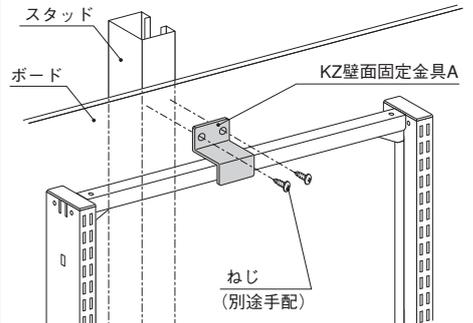
KZ・KS兼用 壁面用



①上連結に上連結補強を載せます。



②上連結補強に壁面固定金具Aを載せ、壁のスタッドにねじ止めします。



警告

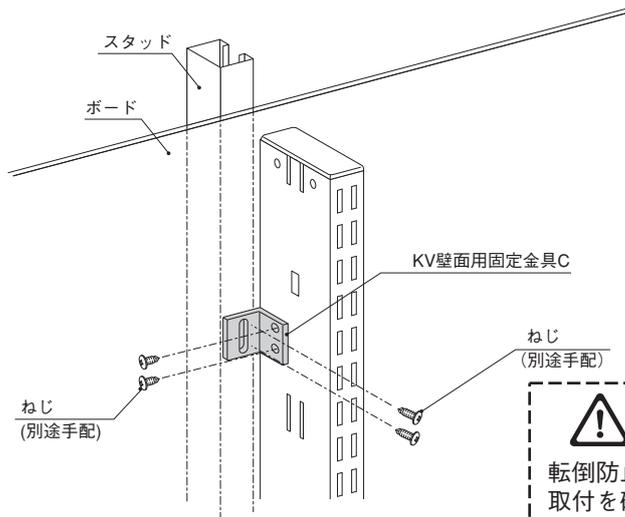
転倒防止金具の取付を確実にを行う。

壁面用固定金具C

KZ・KS兼用 壁面用



壁面用固定金具Cを柱側面と壁のスタッドにねじ止めします。

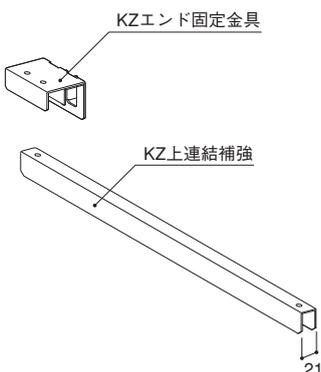


警告

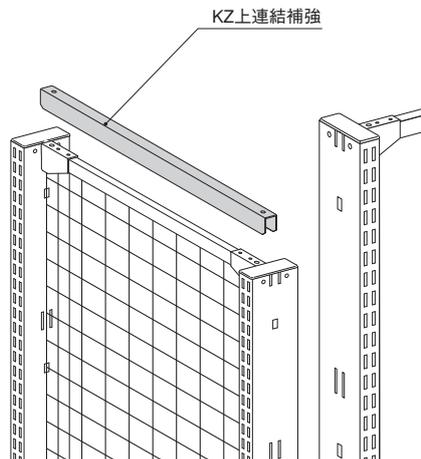
転倒防止金具の取付を確実にを行う。

KZエンド固定金具 + 上連結補強

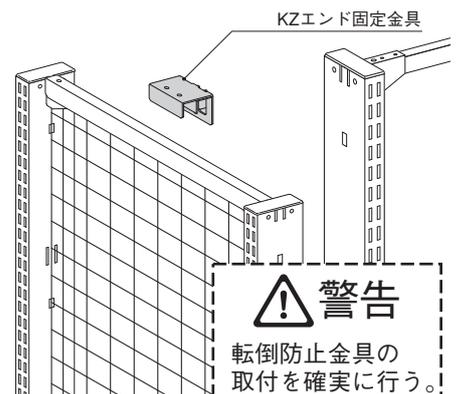
KZ・KS兼用 片面エンド用



①上連結に上連結補強を載せます。



②上連結補強にエンド固定金具を載せ、柱（両面側）に叩き込みます。



警告

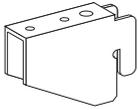
転倒防止金具の取付を確実にを行う。

KZG型

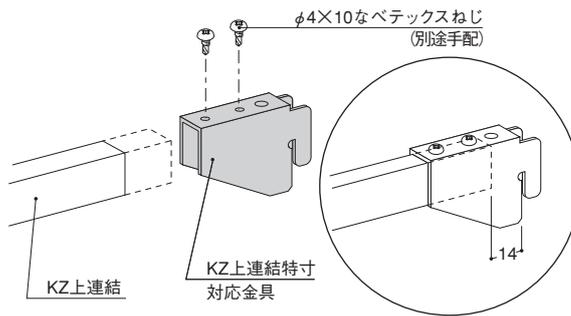
オプションパーツ 組立順序

上連結特寸対応金具

KZ・KS兼用



上連結本体を任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。

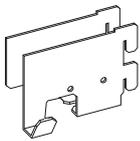


注意

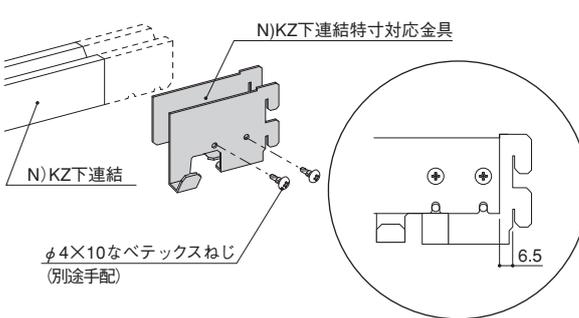
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

下連結特寸対応金具

KZ・KS兼用



下連結本体を任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。

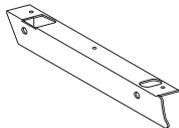


注意

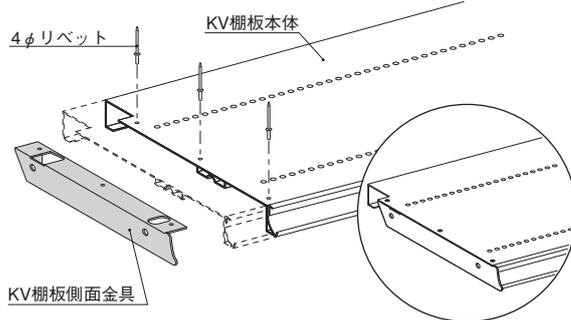
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

KV棚板側面金具

KZ・KS兼用



棚板本体を任意の寸法に切断し、側面金具をリベット止めします。

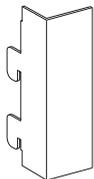


注意

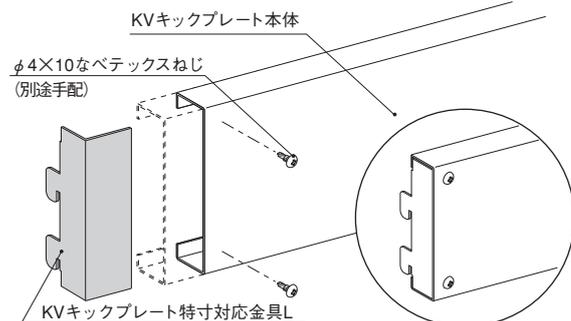
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

キックプレート特寸対応金具

KZ・KS兼用



キックプレートを任意の寸法に切断し、特寸対応金具をねじ止めします。



注意

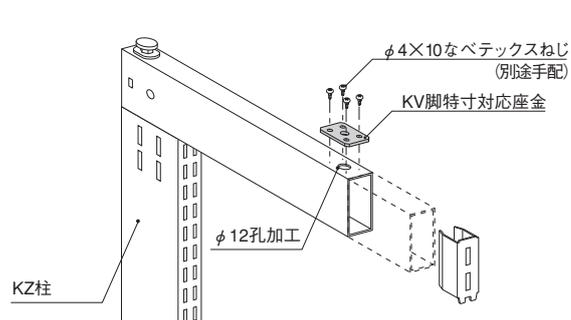
切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

脚特寸対応座金

KZ・KS兼用



柱脚部先端を任意の寸法に切断し、孔を開けた後、特寸対応金具をねじ止めします。



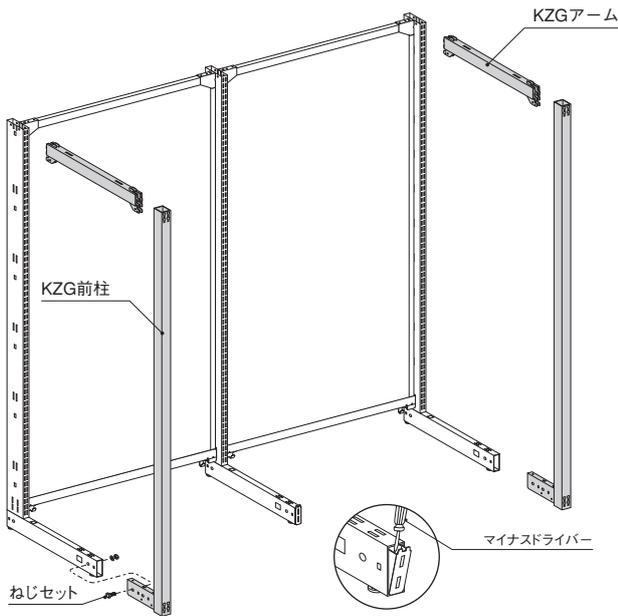
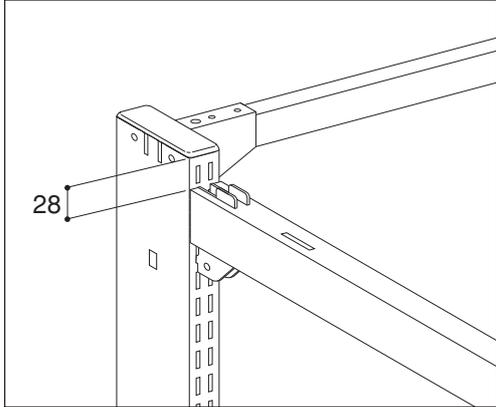
注意

切断部は、必ずバリ取りを行ない、塗装する。

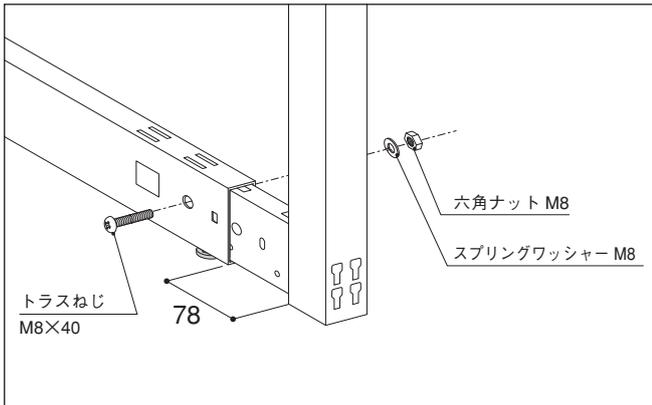
1~4. 「KZ型両面・片面ユニット 組立順序」に準じます。

5. ①柱の脚キャップを抜き取ります。
 ②前柱を柱に差し込み、ねじ止めします。
 ③アームを柱と前柱に叩き込みます。

アーム取付位置

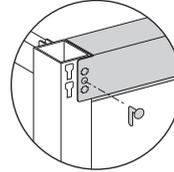


前柱取付位置

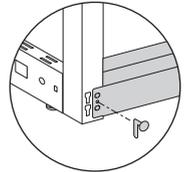


6. ①パラペットを前柱に引っ掛けます。
 ②固定ピンをパラペットに差し込みます。
 ③ベースブラケットを柱に載せます (ベース高150の場合)。
 ④床板を柱またはベースブラケットに載せます。
 ⑤柱キャップを柱に叩き込みます。

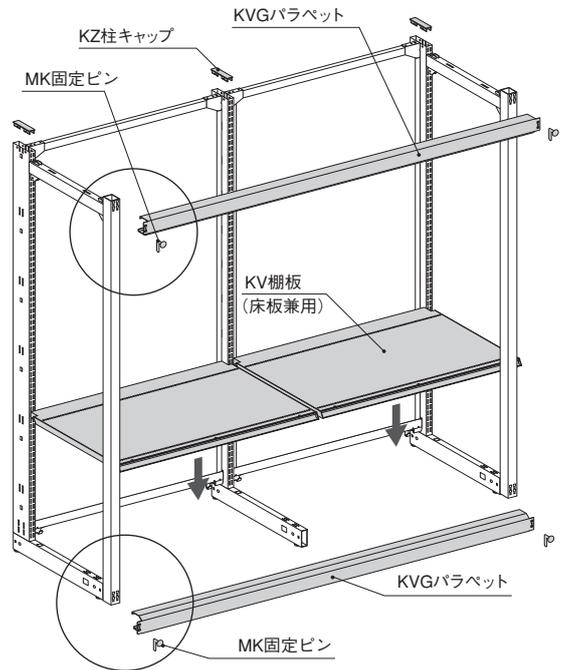
MK固定ピンの差し込み



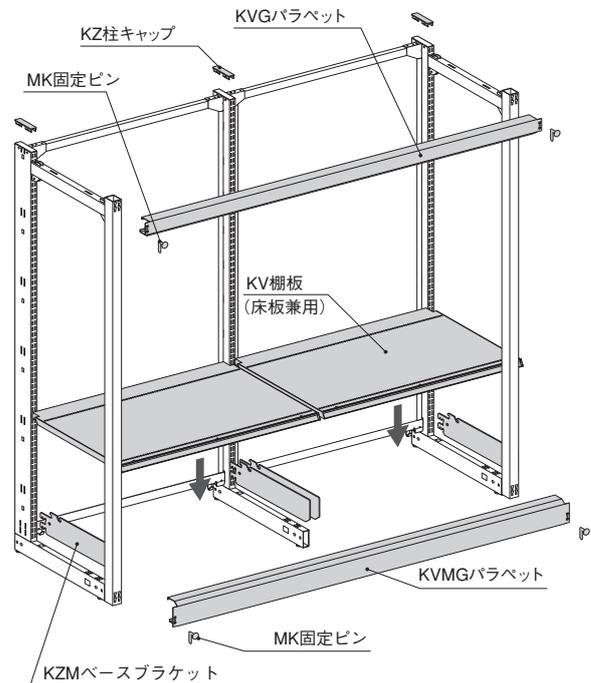
MK固定ピンの差し込み



警告
 固定ピンを必ず差し込む。



ベース高150の場合

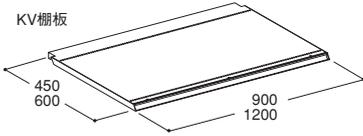


KZG型

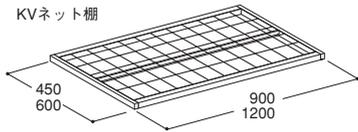
オプションパーツ 組立順序

天板/ネット天板

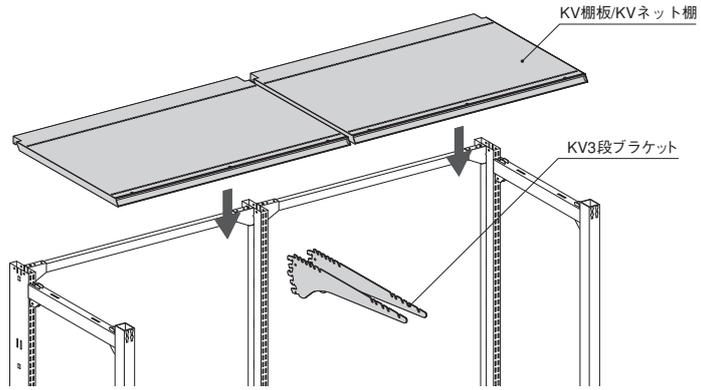
KV棚板



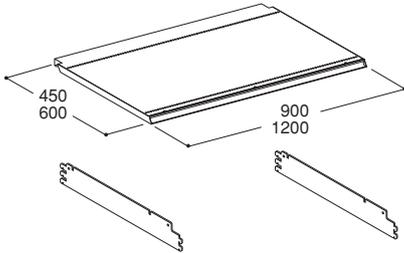
KVネット棚



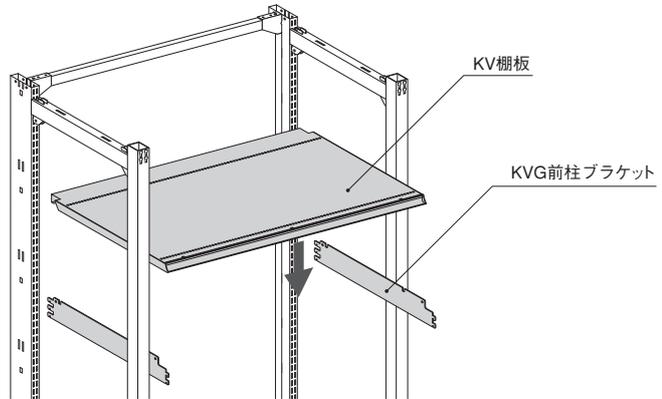
天板をアームまたはKV3段ブラケットに載せます。



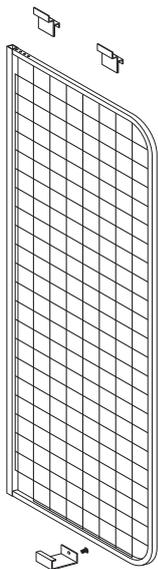
棚板セット



柱と前柱に、前柱ブラケットを取り付け、天板を載せます。



サイドネットセット



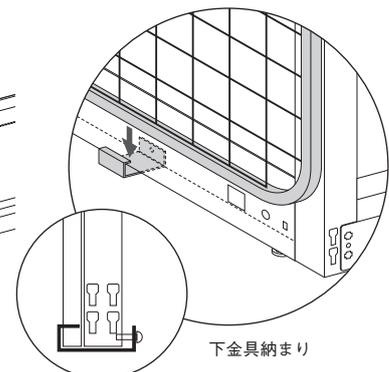
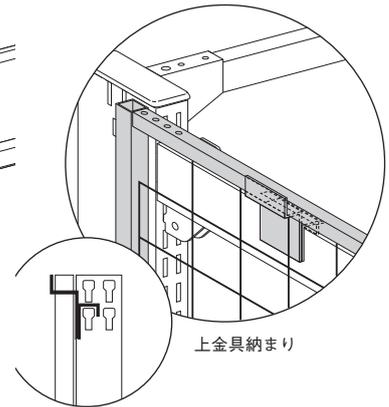
- ①上金具をアームに引っ掛け、サイドネットを上金具に引掛けます。
- ②下金具をサイドネットに引っ掛け、柱脚部にねじ止めします。

KVGサイドネット上金具

NEサイドネット

KVGサイドネット下金具

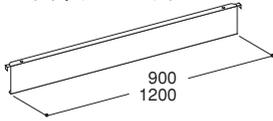
トラスねじ M6×30



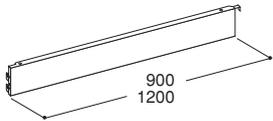
キックプレート

前柱または柱にキックプレートを引っ掛けます。

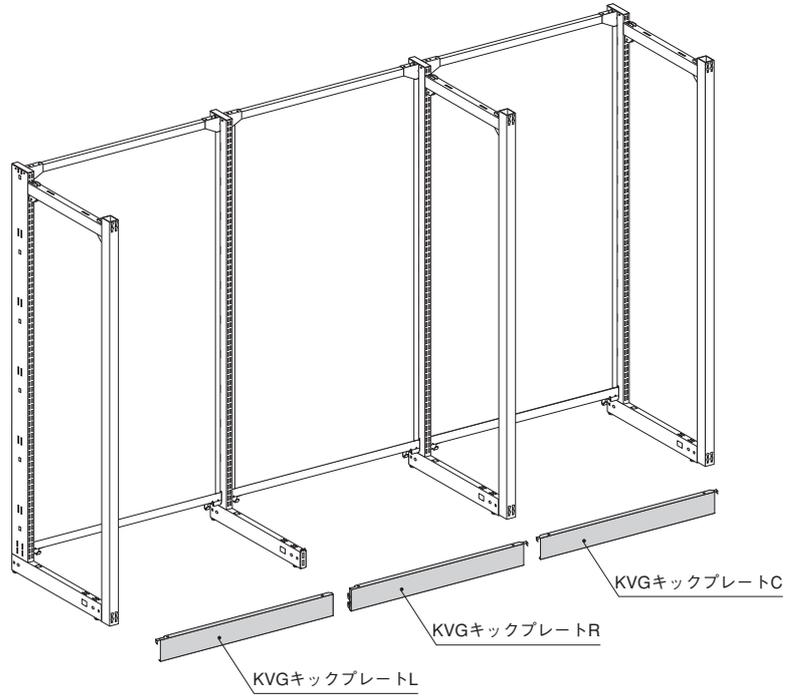
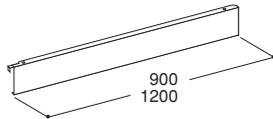
KVGキックプレートC



KVGキックプレートR



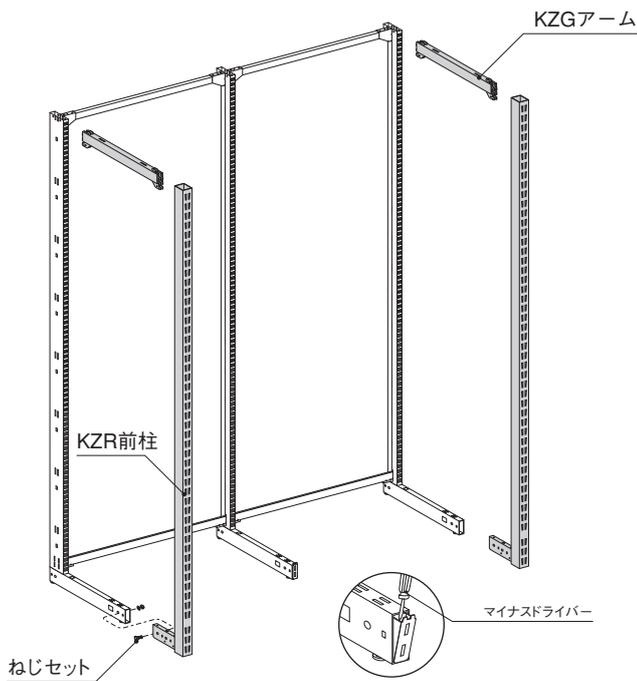
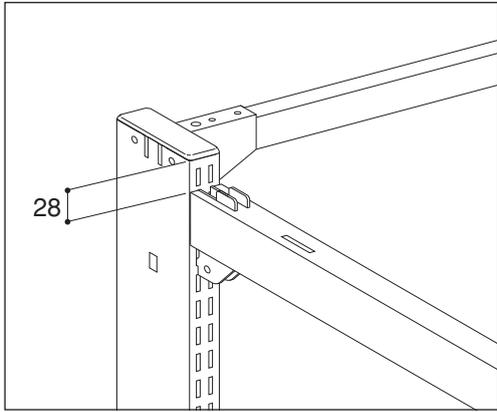
KVGキックプレートL



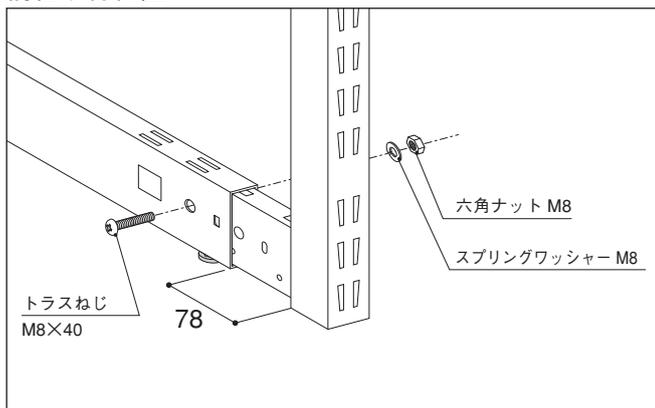
1~4. 「KZ型両面・片面ユニット 組立順序」に準じます。

5. ①柱の脚キャップを抜き取ります。
 ②前柱を柱に差し込み、ねじ止めします。
 ③アームを柱と前柱に叩き込みます。

アーム取付位置

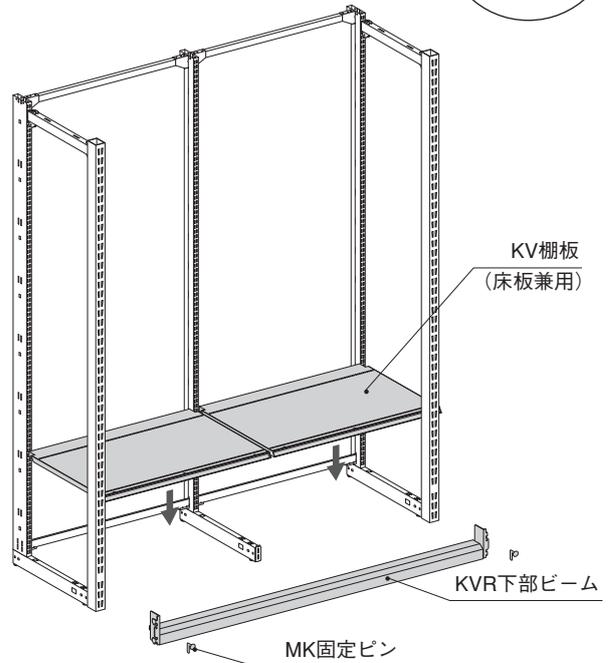
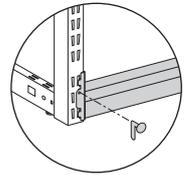


前柱取付位置



6. ①下部ビームを前柱に引っ掛けます。
 ②固定ピンを下部ビームに差し込みます。
 ③床板を柱に載せます。

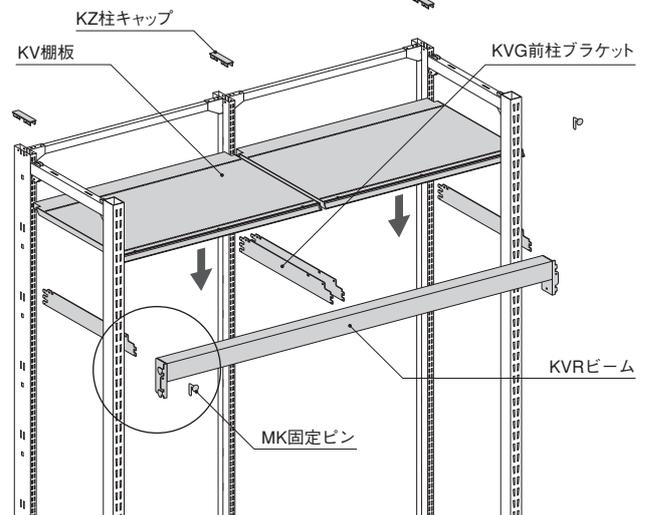
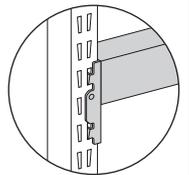
MK固定ピンの差し込み



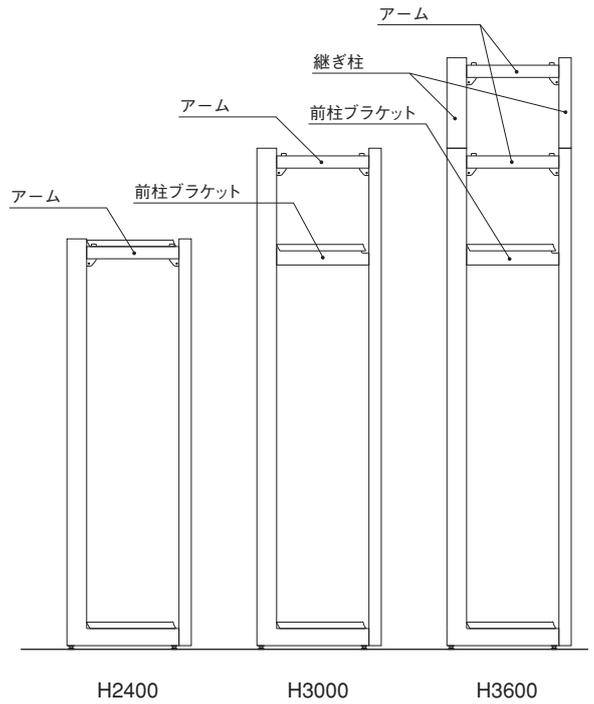
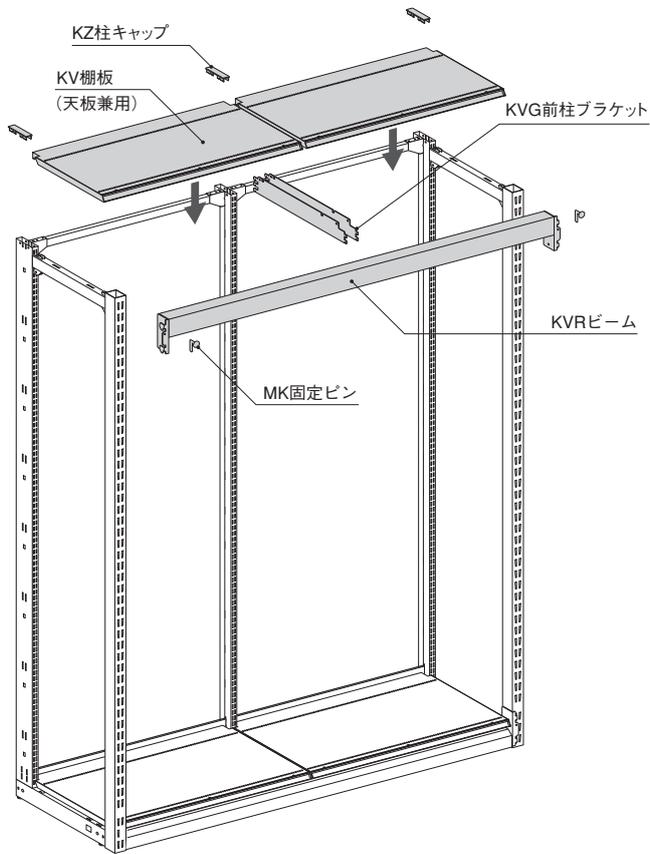
7. ①ビームを前柱に引っ掛けます。
 ②固定ピンをビームに差し込みます。
 ③前柱ブラケットを柱と前柱またはビームに引っ掛けます。
 ④天板をアームまたは前柱ブラケットに載せます。
 ⑤柱キャップを柱に叩き込みます。

MK固定ピンの差し込み (H3600を除く。)

警告
 固定ピンを必ず
 差し込む。



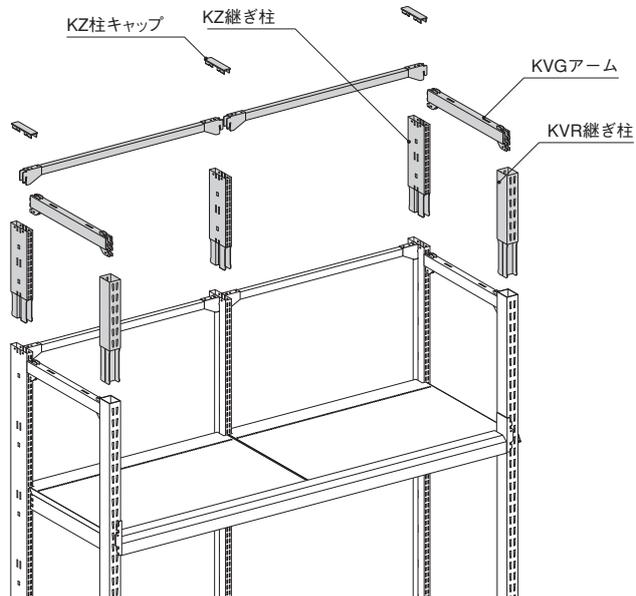
H2400の場合



側面図

8. H3600の場合

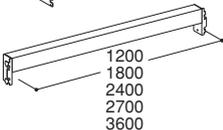
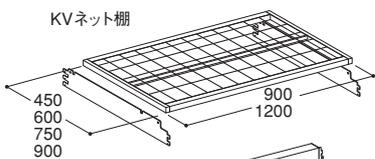
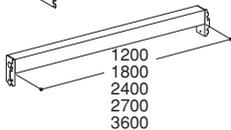
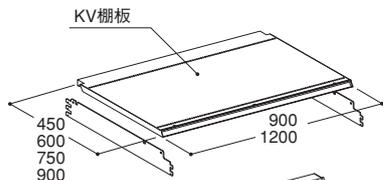
- ① 継ぎ柱を柱と前柱に差し込みます。
- ② 上連結とアームを継ぎ柱に叩き込みます。
- ③ 柱キャップを継ぎ柱に叩き込みます。



KZR型

オプションパーツ 組立順序

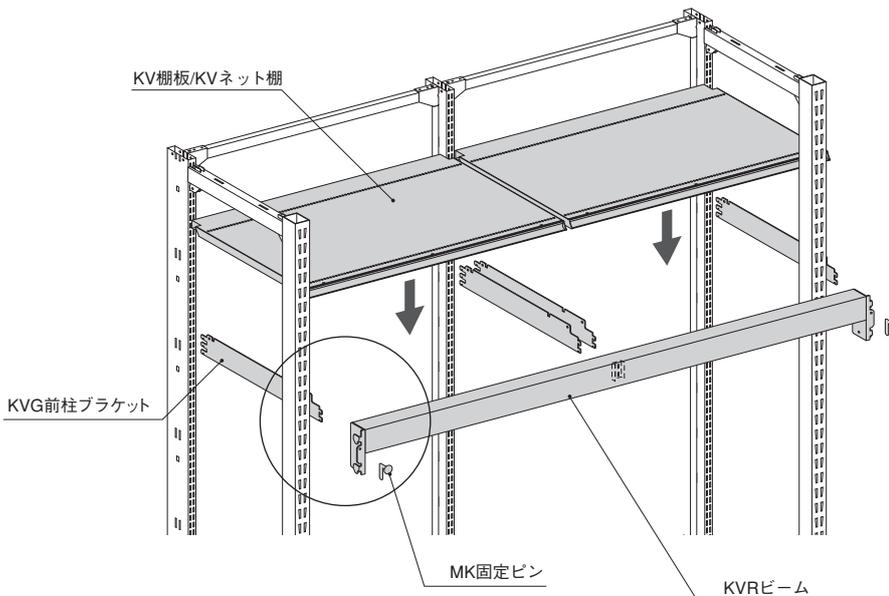
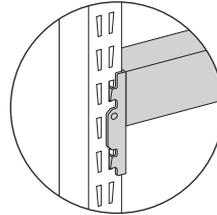
棚板/ネット棚セット



- ①前柱にビームを取り付けた後、柱と前柱またはビームにKVG前柱ブラケットを取り付けます。
- ②棚板を前柱ブラケットに載せます。

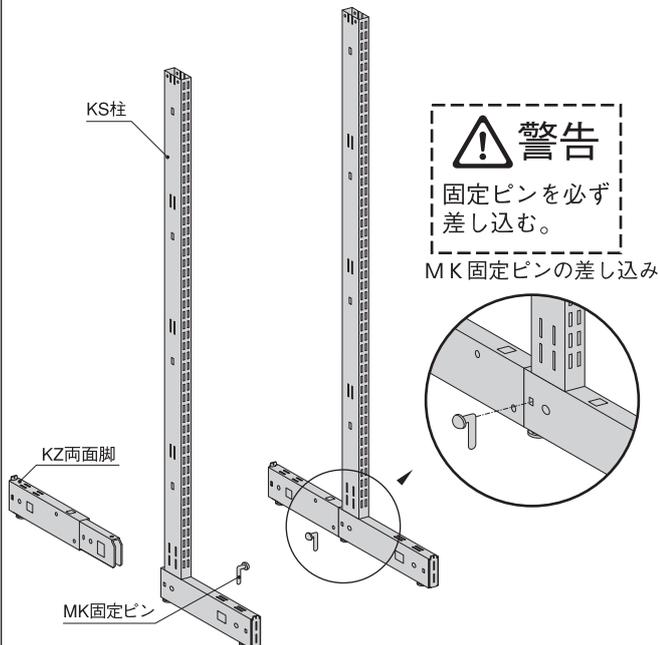
MK固定ピンの差し込み

警告
固定ピンを必ず
差し込む。



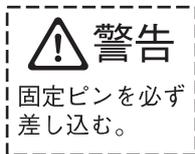
1. 両面の場合

- ① 両面脚を柱に差し込みます。
- ② 固定ピンを柱に差し込みます。

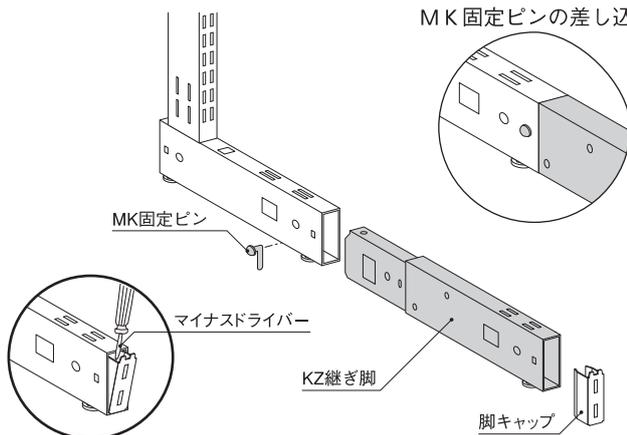


D600の場合

- ① 柱の脚キャップを抜き取ります。
- ② 継ぎ脚を柱に差し込みます。
- ③ 固定ピンを柱に差し込みます。
- ④ 脚キャップを継ぎ脚に叩き込みます。

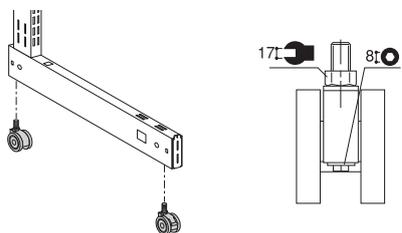


MK固定ピンの差し込み

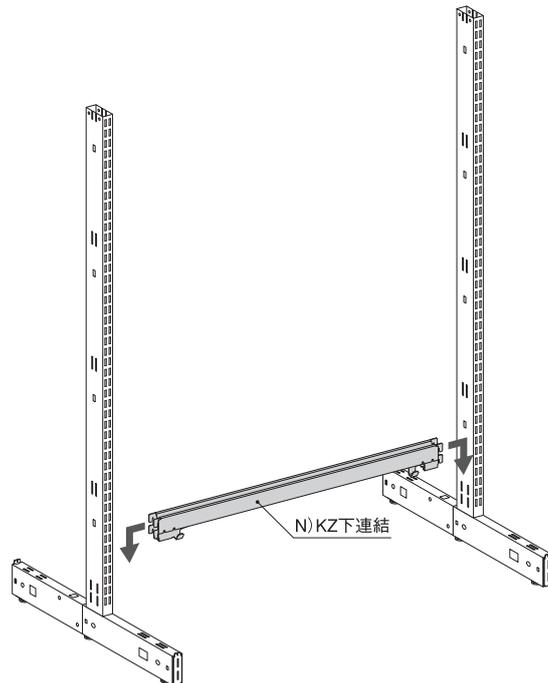


キャスターの場合

すべてのアジャスターをキャスターに取り替えます。

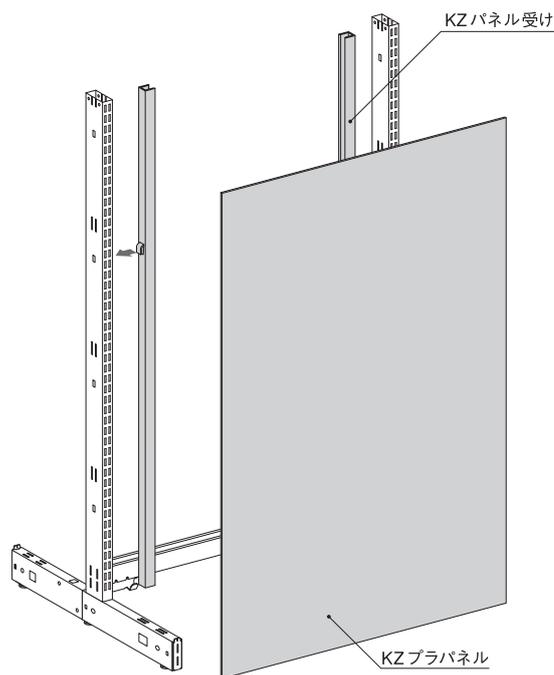


2. 下連結を柱に叩き込みます。



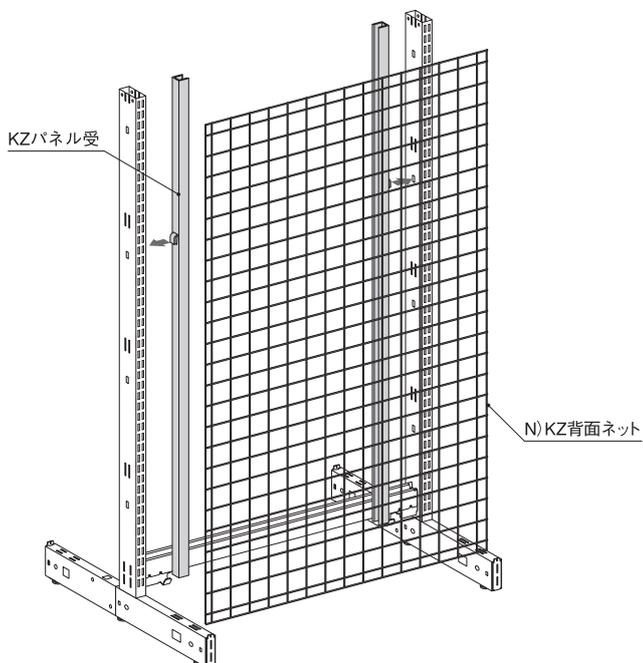
3. パネルの場合

- ① パネル受けを柱に引っ掛けます。
- ② パネルをパネル受けに差し込みます。

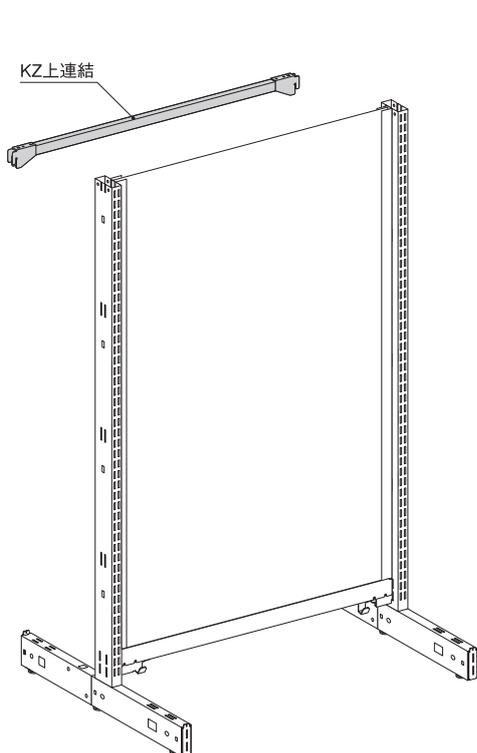


ネットの場合

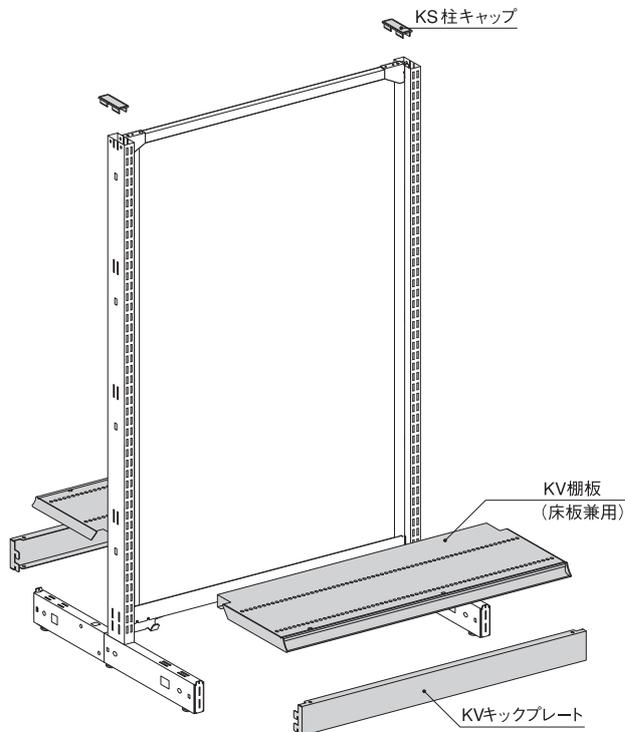
- ① パネル受けを柱に引っ掛けます。
- ② 背面ネットをパネル受けに差し込みます。



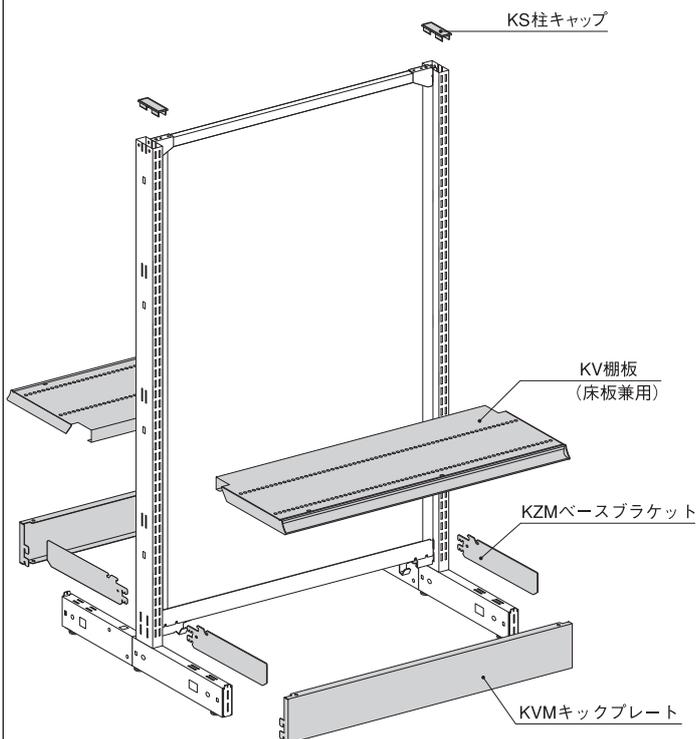
4. 上連結を柱に叩き込みます。



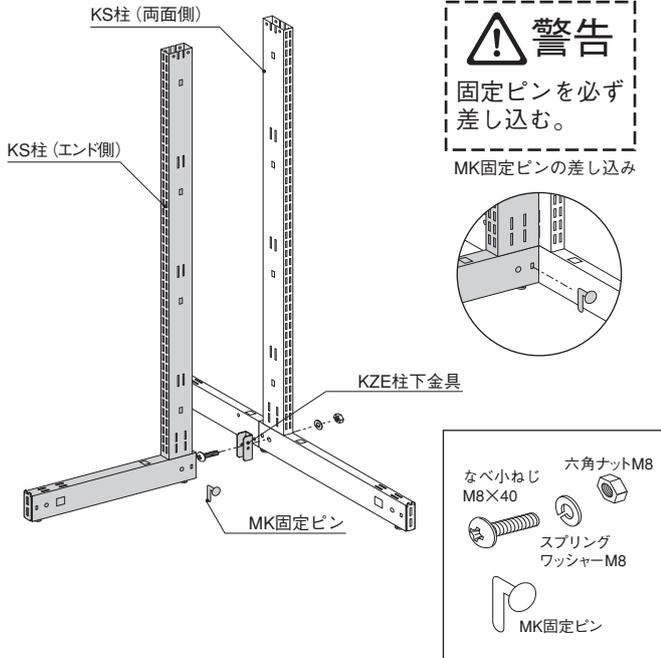
5. ① キックプレートを柱に引っ掛けます。
- ② ベースブラケットを柱に載せます (ベース高150の場合)。
- ③ 床板を柱またはベースブラケットに載せます。
- ④ 柱キャップを柱に叩き込みます。



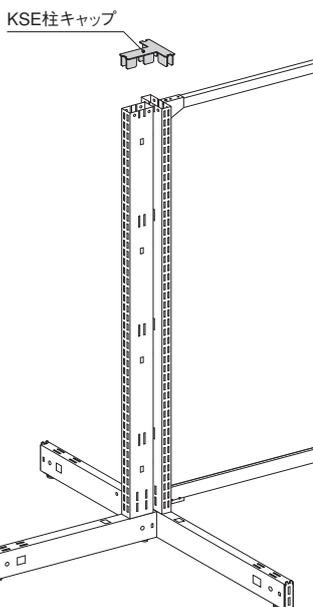
ベース高150の場合



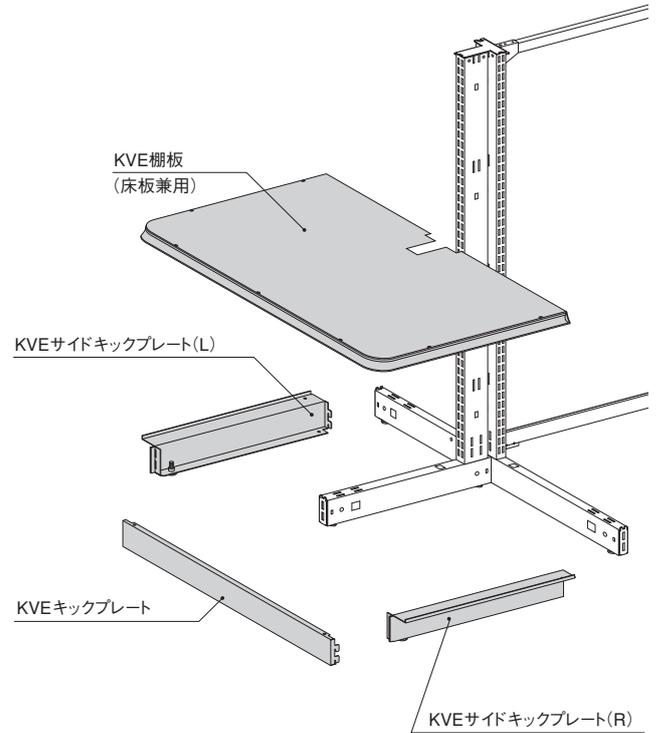
- ①下金具を両面側の柱にねじ止めします。
②エンド側の柱を下金具に差し込みます。
D400の場合、D350の柱を使用します。
D550の場合、D450の柱を使用します。
③固定ピンをエンド側の柱に差し込みます。



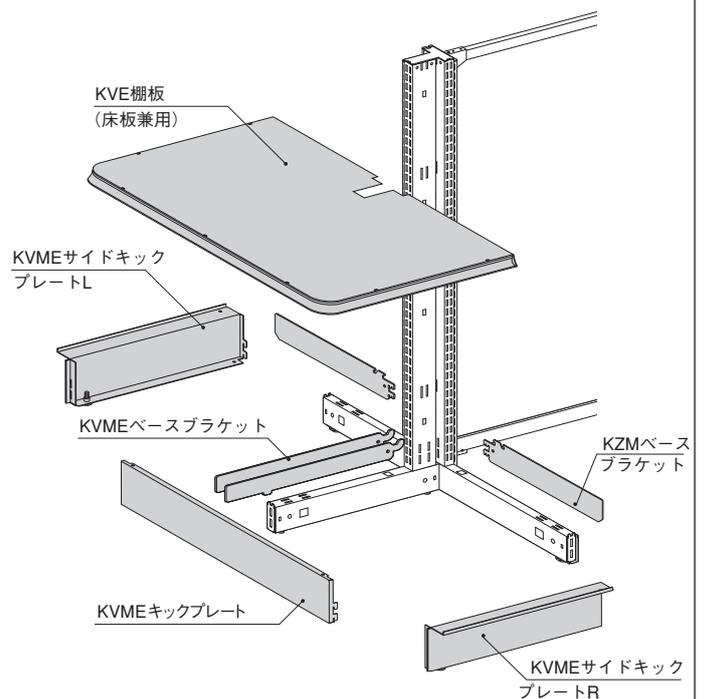
2. 柱キャップを両面側の柱とエンド側の柱に叩き込みます。



3. ①サイドキックプレートを両面側の柱に引っ掛けます。
②キックプレートをサイドキックプレートに引っ掛けます。
③ベースブラケットを両面側の柱とエンド側の柱に載せます。(ベース高150の場合)。
④床板をサイドキックプレートとベースブラケットに載せます。

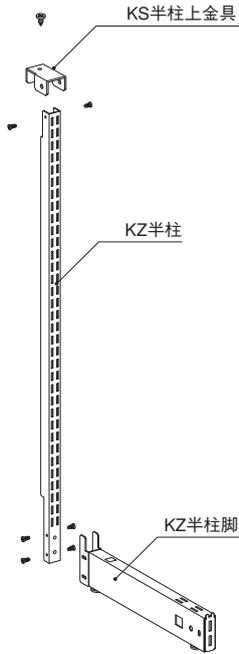


ベース高150の場合

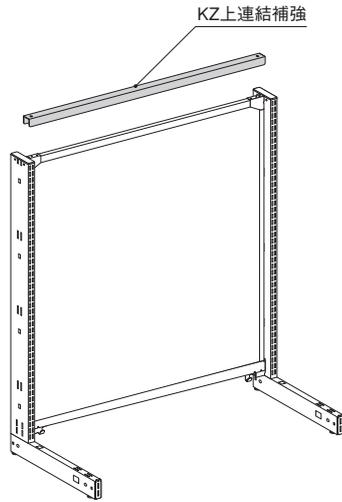


半柱セット

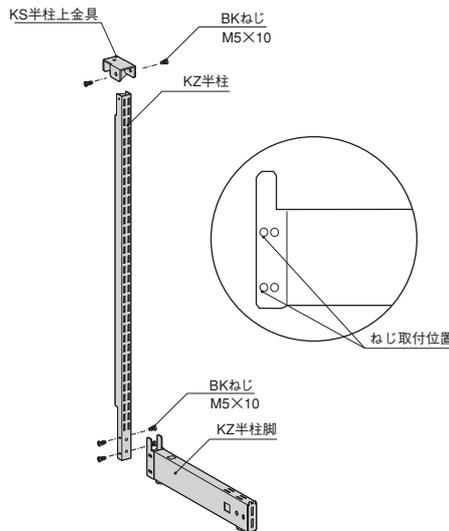
KS専用



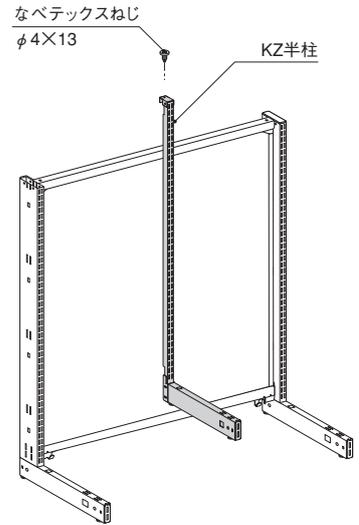
1. 上連結に上連結補強(別途手配)を載せませす。



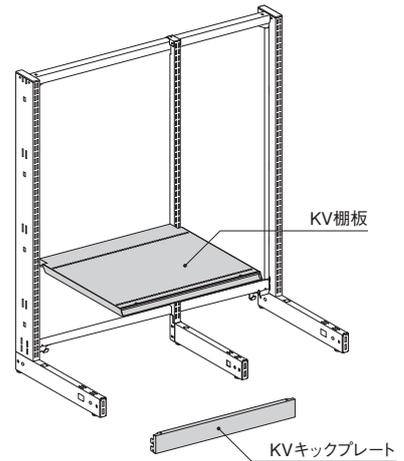
2. 半柱脚と半柱上金具を、半柱にねじ止めします。



3. 上連結補強に半柱を取り付け、上部をテックスねじで固定します。

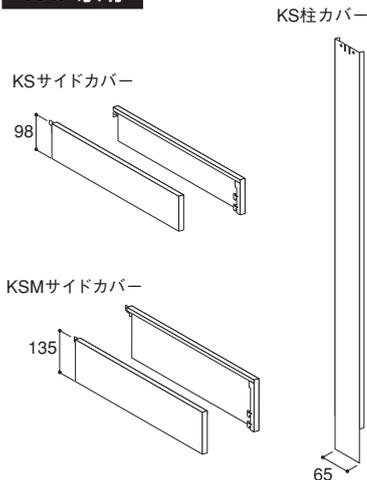


4. キックプレート、床板をセットします。

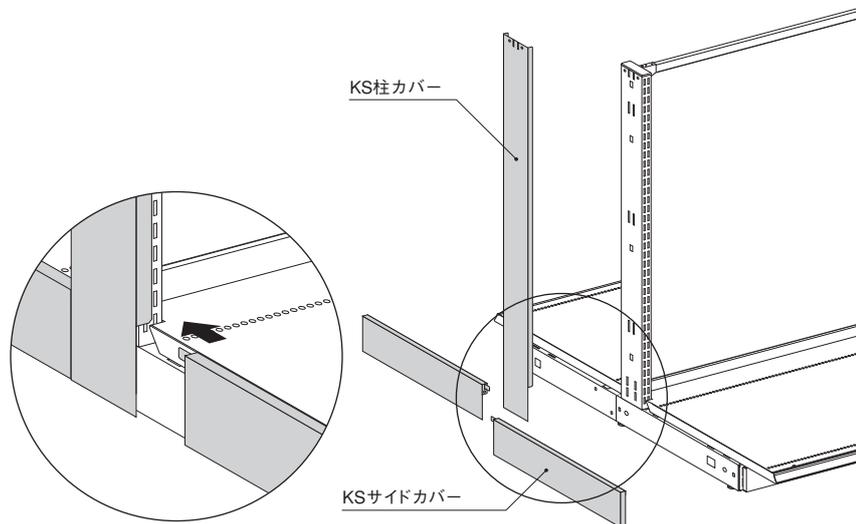


柱カバー/サイドカバー

KS専用

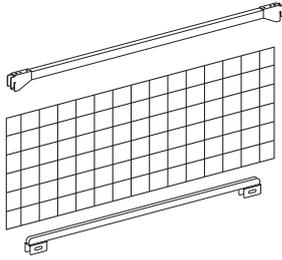


柱カバー、サイドカバーの爪をそれぞれ柱の孔に引掛けます。



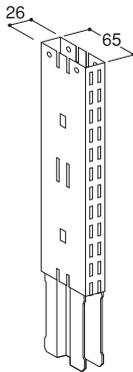
上部ネットセット

KZ・KS兼用

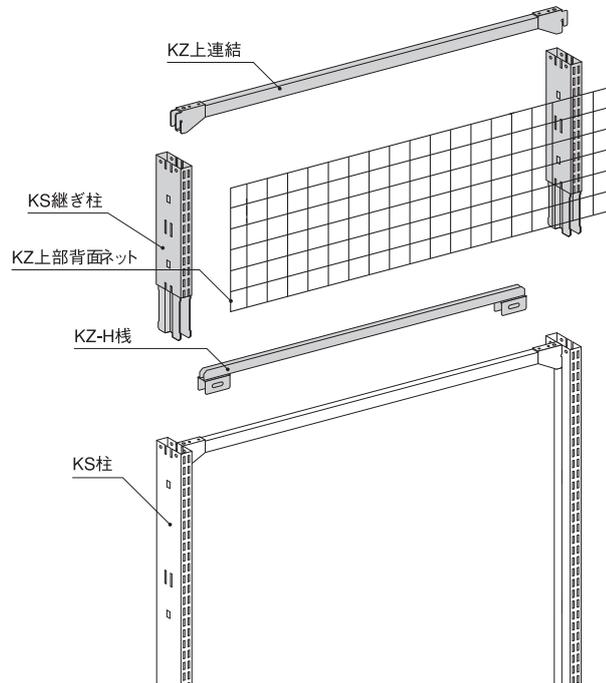


継ぎ柱

KS専用



- ① 柱にKS継ぎ柱を差し込みます。
- ② 上連結の上にH棧を載せます。
- ③ 上部ネットを載せて、継ぎ柱に上連結を叩き込みます。



※その他のオプションパーツは「KZ型オプションパーツ組立順序」を参照します。

保証とアフターサービス

- 初期不良品のみ、無償で修理、交換させていただきます。弊社の各支店、営業所までご連絡ください。
- 次のような場合は、有償で修理、交換させていただきます。
 - ・組立作業の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ・弊社工場出荷後の衝突、落下などによる故障及び損傷。
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害等の外部要因による故障および損傷。
- この保証は日本国内でのみ有効です。